



大学図書館利用実態調査 報告書(抄)

2016 年度

目次

- 【1】 はじめに
 - 【2】 利用実態調査の概要
 - 【3】 調査結果総括
 - 【4】 各質問の集計結果と分析
 - 【5】 集計結果
- 付録： 利用実態調査画面イメージ

関西学院大学図書館

【1】はじめに

関西学院大学図書館では、2004年度以降4年毎に学部生と大学院生を対象とした「関西学院大学図書館利用実態調査」を実施し、その結果の一部が自己点検・自己評価のデータとして用いられ、さらに選書や、新たなコーナーの設置、図書館サービスの向上などに活用されてきた。この利用実態調査の目的は、次の2点である。

- ① 図書館サービスの充実や施設の改善を図るために、主たる利用者である学部生と大学院生の利用状況やニーズを把握する。
- ② 大学図書館の自己点検・評価の目標達成度評価に必要な情報を得る。

2016年10月に、4回目となる「2016年度関西学院大学図書館利用実態調査」を実施した。その回答集計結果と考察をまとめて、ここに報告する。

なお、この報告書内の調査結果と分析部分は、これまでの利用実態調査の結果と同様に大学図書館ホームページで公開する。

【2】 利用実態調査の概要

1. 調査期間

2016年10月3日（月）～10月31日（月）

2. 調査対象

2016年度秋学期開始時点で、関西学院大学に在籍する正規学生（学部・大学院）24,315人
 ＊詳細は【別表1】を参照のこと。

3. 調査方法

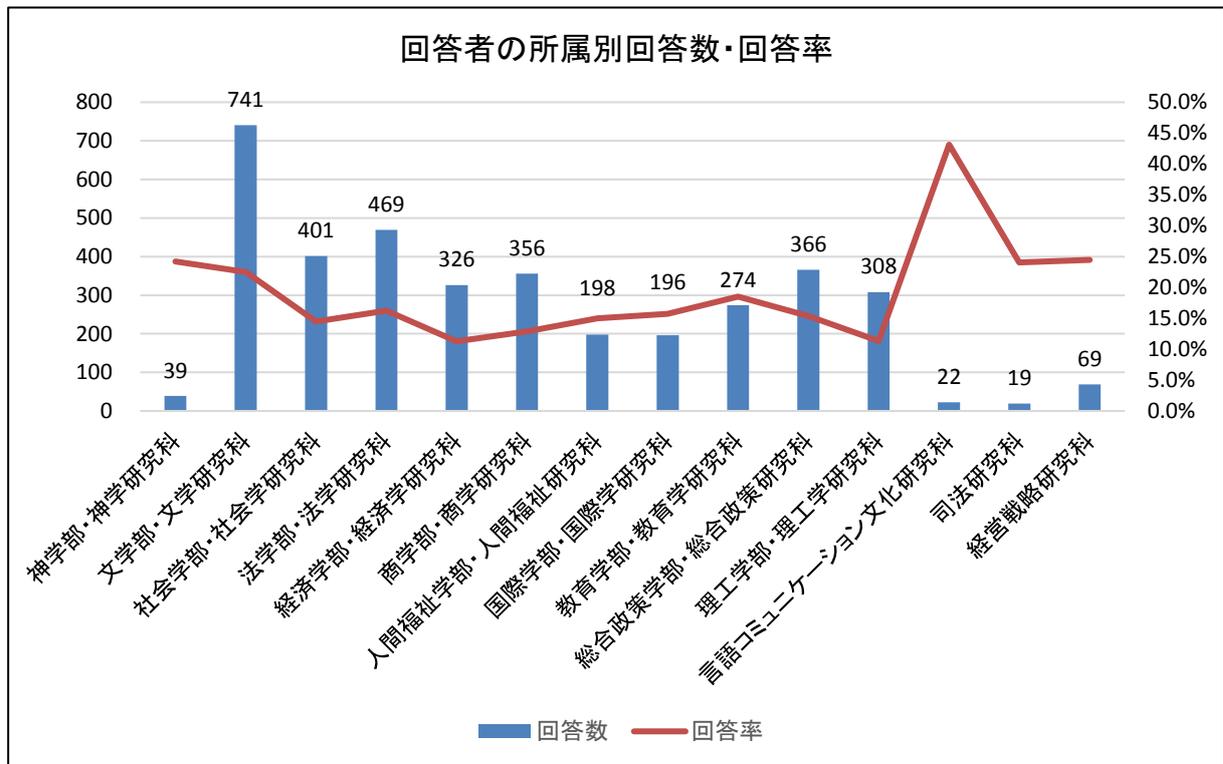
大学図書館が契約しているアンケートサイトに利用実態調査質問を作成し、調査対象者全員の学内メールアドレス宛に、調査サイトのURLを記した調査協力依頼メールを送信した。また、その2週間後に、全員にリマインドメールを送信した。

4. 回答数および回答率

調査サイトにアクセスして何らかの回答をしたのは4,215人であるが、最後まで回答を終えて回答者の属性が判明した3,784人を有効回答とした。回答率は15.6%。

- 学部生の回答数 3,502 （調査対象者数 23,269人） 回答率 15.1%
- 大学院生の回答数 282 （調査対象者数 1,046人） 回答率 27.0%

（1）回答者の所属別内訳



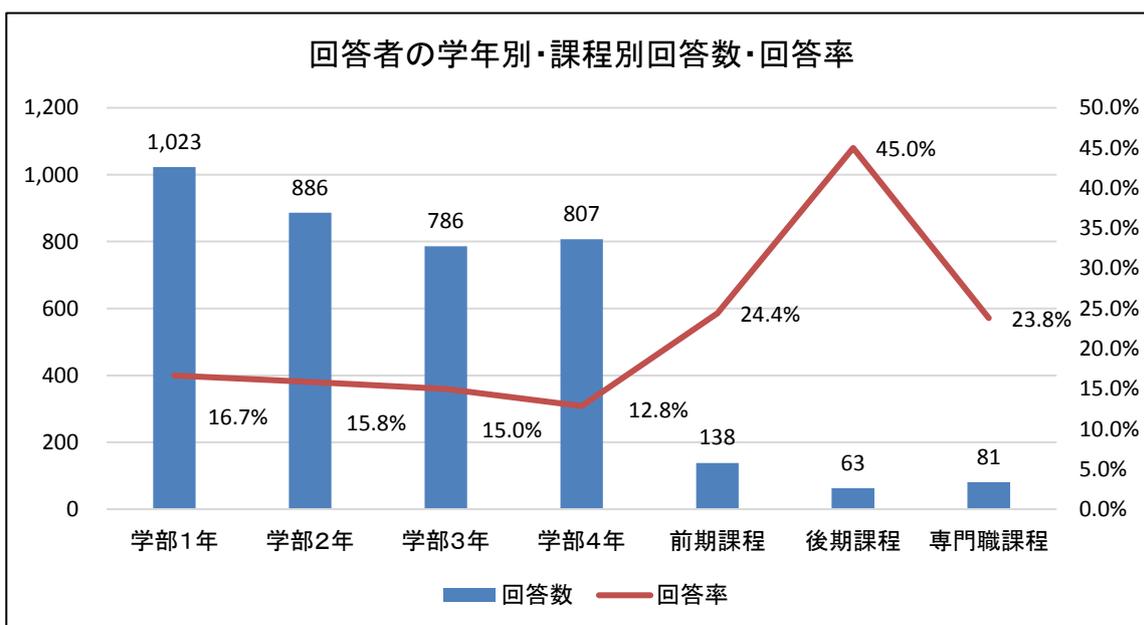
回答率は全体で15.6%であるが、学部・研究科でばらつきが生じている。回答数が100以上の学部・研究科の中で回答率が高かったのは、文学部・文学研究科22.5%、教育学部・教育学研究科18.5%、法学部・法学研究科16.3%で、低かったのは経済学部・経済学研究科と理工学部・理工学研究科の11.3%、次いで商学部・商学研究科の12.9%である。

この調査における回答者 3,784 人の所属学部・研究科の構成比率と母集団である調査対象者全体 24,315 人のそれを比較したのが次の表である。

	回答者の 構成比率	調査対象者全体 (母集団)の比率	構成比率の差 (回答者-母集団)
神学部・神学研究科	1.0%	0.7%	+0.3
文学部・文学研究科	19.6%	13.6%	+6.0
社会学部・社会学研究科	10.6%	11.4%	-0.8
法学部・法学研究科	12.4%	11.9%	+0.5
経済学部・経済学研究科	8.6%	11.9%	-3.3
商学部・商学研究科	9.4%	11.4%	-2.0
人間福祉学部・人間福祉研究科	5.2%	5.4%	-0.2
国際学部・国際学研究科	5.2%	5.1%	+0.1
教育学部・教育学研究科	7.2%	6.1%	+1.1
総合政策学部・総合政策研究科	9.7%	9.8%	-0.1
理工学部・理工学研究科	8.1%	11.2%	-3.1
言語コミュニケーション文化研究科	0.6%	0.2%	+0.4
司法研究科	0.5%	0.3%	+0.2
経営戦略研究科	1.8%	1.2%	+0.6
合計	100.0%	100.0%	

回答者と調査対象者全体の所属学部・研究科の構成比率の差で、最も乖離が大きいのは、回答率が高かった文学部・文学研究科の+6.0ポイントである。一方、回答率が低かった経済学部・経済学研究科の乖離は-3.3ポイント、理工学部・理工学研究科は-3.1ポイント、商学部・商学研究科は-2.0ポイントで、その他の学部・研究科は±1ポイント以内にとどまっている。

(2) 回答者の学年別内訳



学部生全体では回答率は 15.1%であるが、1年生の回答率が 16.7%で最も高く、学年が上がるにつれて低くなり、4年生は 12.8%となっている。回答数は1年生が 1,023 で最も多く、3

年生が 786 で最も少ない。回答数は4年生の方が3年生よりも約 20 多いが、調査対象者では4年生は3年生よりも 1,000 人以上多いため、回答率は4年生が低くなっている。

学部生の回答者 3,502 人と調査対象者全体 23,269 人の学年の構成比率を比較したものが次の表である。

	回答者の 構成比率	調査対象者全体 (母集団)の比率	構成比率の差 (回答者-母集団)
学部1年	29.2%	26.4%	+2.8
学部2年	25.3%	24.0%	+1.3
学部3年	22.4%	22.6%	-0.2
学部4年	23.0%	27.0%	-4.0
合計	100.0%	100.0%	

回答者と調査対象者全体の学年の構成比率の差で、最も乖離が大きいのは、回答率が最も低かった4年生の-4.0 ポイントである。回答率が高かった1年生の乖離は+2.8 ポイントである。

大学院生はこれまでも在籍者全数調査であったが、大学院在籍者数が 2008 年度の調査時は 1,373 人、2012 年度は 1,282 人、そして今回は 1,046 人と回を重ねるごとに減少している。また、在籍者の減少に加えて、大学院生の回答率が前回調査の 29.4%から 2.4 ポイント低下したこともあって、回答数も 377 から 282 に減少している。この回答数が学部生と比べて非常に少ないため、大学院生は学年ではなく課程別で集計した。回答率は大学院生全体では 27.0%であるが、課程別では後期課程が 45.0%と突出して高い。

大学院生の回答者 282 人と調査対象者全体 1,046 人の在籍課程の構成比率を比較したものが次の表である。

	回答者の 構成比率	調査対象者全体 (母集団)の比率	構成比率の差 (回答者-母集団)
前期課程 (1～2年)	48.9%	54.0%	-5.1
後期課程 (1～3年)	22.3%	13.4%	+8.9
専門職課程 (1～3年)	28.7%	32.6%	-3.9
合計	100.0%	100.0%	

大学院生は全体的に乖離が大きいため、そのことを考慮して分析を行うようにした。

【別表1】

2016年度関西学院大学図書館利用実態調査
有効回答数、調査依頼数（在籍者数）、回答率

学部生

	学部1年			学部2年			学部3年			学部4年			学部生合計		
	回答数	依頼数	回答率	回答数	依頼数	回答率									
神学部	9	37	24.3	11	31	35.5	9	33	27.3	5	44	11.4	34	145	23.4
文学部	212	839	25.3	179	808	22.2	124	670	18.5	175	858	20.4	690	3175	21.7
社会学部	119	705	16.9	97	666	14.6	88	619	14.2	83	745	11.1	387	2735	14.1
法学部	129	709	18.2	115	675	17.0	115	657	17.5	99	815	12.1	458	2856	16.0
経済学部	92	715	12.9	97	704	13.8	71	645	11.0	61	808	7.5	321	2872	11.2
商学部	95	738	12.9	103	605	17.0	81	670	12.1	62	727	8.5	341	2740	12.4
人間福祉学部	36	302	11.9	44	297	14.8	47	311	15.1	54	377	14.3	181	1287	14.1
国際学部	73	339	21.5	39	296	13.2	47	273	17.2	34	332	10.2	193	1240	15.6
教育学部	57	364	15.7	64	373	17.2	71	353	20.1	77	377	20.4	269	1467	18.3
総合政策学部	95	602	15.8	79	586	13.5	81	532	15.2	107	637	16.8	362	2357	15.4
理工学部	106	794	13.4	58	550	10.5	52	490	10.6	50	561	8.9	266	2395	11.1
合計	1023	6144	16.7	886	5591	15.8	786	5253	15.0	807	6281	12.8	3502	23269	15.1

大学院生

	前期課程			後期課程			専門職課程			大学院生合計		
	回答数	依頼数	回答率	回答数	依頼数	回答率	回答数	依頼数	回答率	回答数	依頼数	回答率
神学研究科	3	12	25.0	2	4	50.0				5	16	31.3
文学研究科	34	82	41.5	17	38	44.7				51	120	42.5
社会学研究科	8	21	38.1	6	10	60.0				14	31	45.2
法学研究科	7	22	31.8	4	6	66.7				11	28	39.3
経済学研究科	4	15	26.7	1	3	33.3				5	18	27.8
商学研究科	9	17	52.9	6	4	150.0				15	21	71.4
人間福祉研究科	11	25	44.0	6	10	60.0				17	35	48.6
国際学研究科	3	4	75.0	0	2	0.0				3	6	50.0
教育学研究科	4	12	33.3	1	2	50.0				5	14	35.7
総合政策研究科	1	18	5.6	3	5	60.0				4	23	17.4
理工学研究科	34	293	11.6	8	29	27.6				42	322	13.0
言語コミュニケーション文化研究科	20	44	45.5	2	7	28.6				22	51	43.1
司法研究科							19	79	24.1	19	79	24.1
経営戦略研究科				7	20	35.0	62	262	23.7	69	282	24.5
合計	138	565	24.4	63	140	45.0	81	341	23.8	282	1046	27.0

*所属学部・研究科、学年は回答者が選択したとおりであり、実際の在籍者数（調査依頼数）と一致していないことがある。

【3】調査結果総括

2016 年度利用実態調査結果全体を概観して、満足度、認知度、利用経験をまとめて報告する。

(1) 満足度に関して

今回の調査では、大学図書館が提供する資料、施設・設備、カウンターサービスなどに対する満足度をより細かく見るために、満足度を問う質問項目を前回調査の7件から9件に増やした。前回調査では「施設・設備」としていた質問項目を、「個人用閲覧座席（仕切のある席の数）」、「椅子の座りごこち」、「パソコンの台数」の3件に分けた。

所蔵資料や電子資料、オンラインサービス、各カウンター対応については、利用したことがある学部生・大学院生が「満足」か「やや満足」と回答した割合は概ね80%程度で、満足度は高いと言える。ただ、数字の上では満足度は高くても、自由記述欄には具体的な不満や改善点、要望を記したものが複数見られた。一方、施設・設備の満足度は低めで、館内のパソコン台数の不満が前回調査同様に多かった。また、他の利用者の私語などマナーの悪さに対する不満の声も目立った。

(2) 大学図書館のサービスや機能の認知度に関して

大学図書館が提供しているサービスや機能がどれほど学部生・大学院生に認知されているかは、日常的な業務統計から測ることはできない。したがって、利用経験を問う質問項目においては、「知っているが、利用したことがない」と「知らなかった」を選択肢に設けて、特定のサービスや機能の利用経験のない人が、それらの存在を認知しているか否かの違いが得られるようにしている。

オンラインサービスや Web データベースなどは、前々回、前回、今回調査と概ね認知度が高まっている。しかし、レファレンスカウンターの存在や、学外相互利用制度、電子ジャーナルや電子ブックのように、日常的に利用しなくても「知っていれば、必要になったときに使えて便利」なサービスや機能はまだ十分その存在が認知されているわけではない。また、スタートしてまだ1～2年以内のディスカバリー・サービス KWEST や大学図書館公式 Twitter についても、現時点では認知度が低いことが明らかになった。

(3) 大学図書館の図書・資料やサービスの利用経験に関して

オンラインサービスや Web データベースは来館しなくても利用できるため、学部生で日常的に大学図書館を利用していないグループでも、上ヶ原・三田の両大学図書館を利用したグループと比べて利用経験にほとんど差は見られなかった。一方、大学院生はオンラインサービス、Web データベース、電子ジャーナル・電子ブック、学外相互利用において、大学図書館を利用していないグループの利用経験はかなり低かった。

各種サービスや機能についての認知度は調査を重ねるごとに概ね上昇してきたが、利用経験はサービスや機能によっては低下したものもある。

【4】各質問の集計結果と分析

「2016年度関西学院大学図書館利用実態調査」のサイトにアクセスして何らかの回答をしたのは4,215人であるが、最後まで回答を終えて回答者の属性が判明した3,784人(学部生3,502人、大学院生282人)の回答を有効としている。

各質問に対する回答を、「学部生」と「大学院生」に分類して集計した。さらに、2016年度春学期によく利用した大学図書館として

- 西宮上ヶ原キャンパス大学図書館(以下、上ヶ原)
- 神戸三田キャンパス図書メディア館(以下、三田)
- どちらも利用していない(以下、不利用)

ごとに集計して、その結果を分析・考察した。なお、2016年度は聖和キャンパス図書館は学部の資料室・図書室と同様の位置づけであって、大学図書館ではない。したがって、2016年度春学期に主に聖和キャンパス図書館を利用した回答者は「不利用」のグループに分類されている。

また、必要に応じて、学年別の詳細や異なる質問の回答同士の相関関係を分析の参考とした。

文中に挿入したグラフは、原則として回答数ではなく、全回答数を100%としたときにその選択肢の回答数が占める割合(%)で作成している。個々の数値を小数点第二位で四捨五入しているため、合計が100%を超える場合や満たない場合がある。

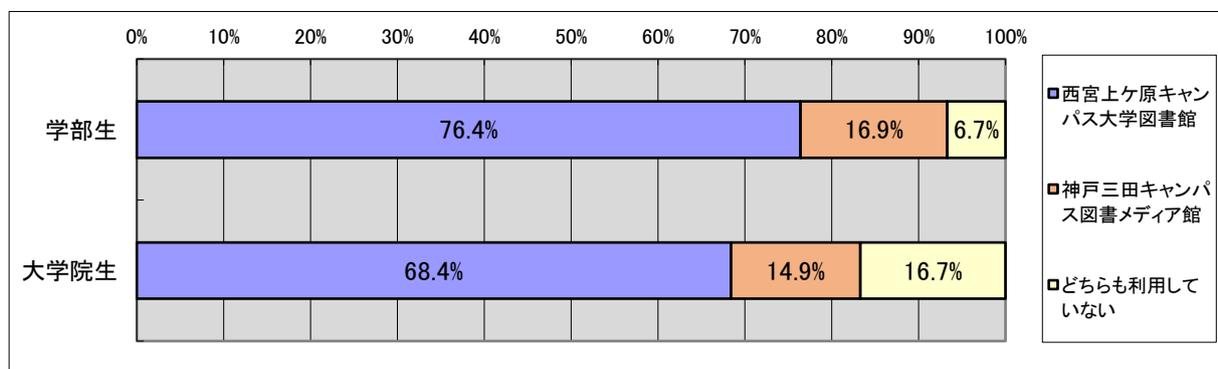
分析・考察にあたっては、次の3つの観点を意識した。

- ① 集計結果からどのような傾向が読み取れるか
 - ② その背景にはどのような事情が考えられるか
 - ③ (2012年度の調査結果と比較ができるものは) 前回調査からどのような変化があったか
- ただし、質問内容によっては背景や要因が不明確なものや、前回調査との比較が不可能あるいは不要なものもあるため、必ずしも上記3項目が網羅されているわけではない。

なお、特に断りがない限り、分析・考察文中での「認知度」と「利用経験」は次の基準をあてはめている。

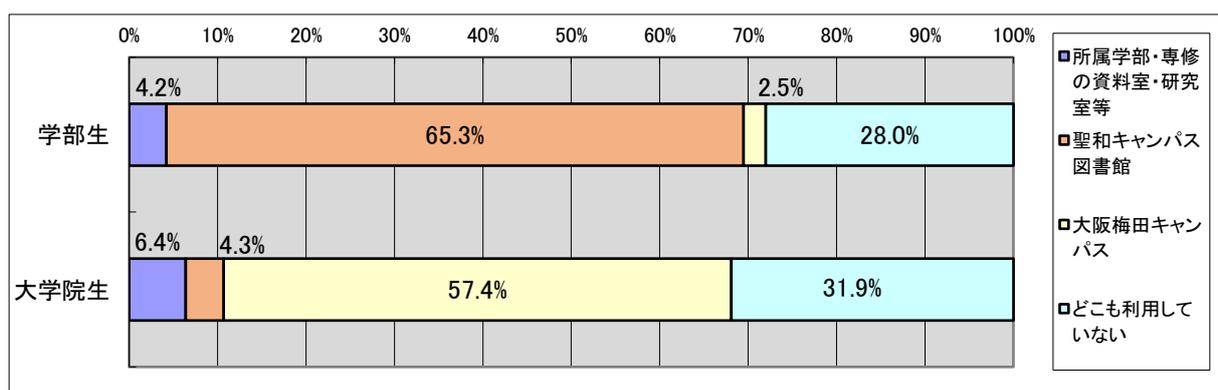
- 認知度
回答での選択肢「利用したことがある」と「知っているが、利用したことがない」を合わせた割合(選択肢に「利用する必要がない」があればそれも含める)
- 利用経験
利用経験あり・・・「利用したことがある」と回答した割合
利用経験なし・・・「知っているが、利用したことがない」と「知らなかった」を合わせた割合(選択肢に「利用する必要がない」があればそれも含める)

質問 1-1. 【必須回答】 2016 年度春学期（4 月から 7 月まで）のことを思い出してください。あなたは、この間に主に西宮上ヶ原キャンパス大学図書館、神戸三田キャンパス図書メディア館のどちらの大学図書館を利用しましたか。



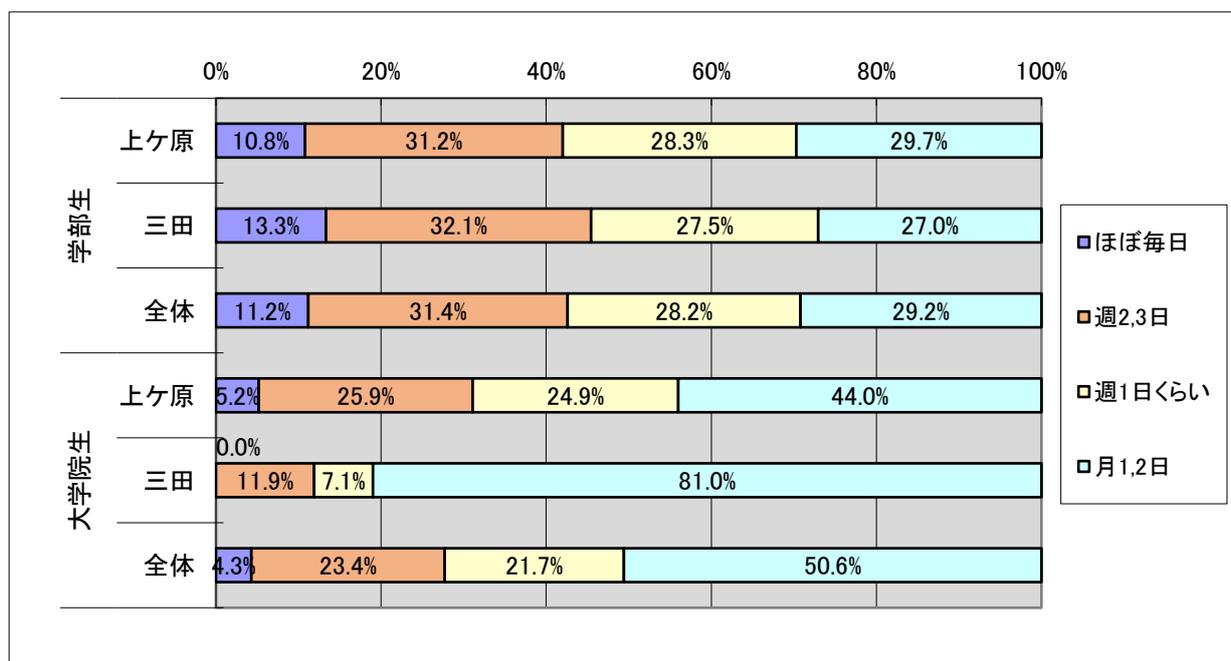
最後まで回答を終えて有効とされた 3,784 人（学部生 3,502 人、大学院生 282 人）の中で「上ヶ原」と回答したのは 2,867 人（学部生全体の 76.4%にあたる 2,674 人、大学院生全体の 68.4%にあたる 193 人）であった。その所属は西宮上ヶ原キャンパスで主に開講している学部・研究科が大部分であるが、教育学部・教育学研究科、総合政策学部・総合政策研究科、そして経営戦略研究科も含まれていた。一方、「三田」と回答したのは 634 人（学部生全体の 16.9%の 592 人、大学院生全体の 14.9%の 42 人）で、ほとんどが神戸三田キャンパスで主に開講している総合政策学部・総合政策研究科と理工学部・理工学研究科の学部生・大学院生であるが、他学部・研究科所属も 5 人いた。

質問 1-2. 【必須回答】 2016 年度春学期（4 月から 7 月まで）に、あなたがよく利用された大学図書館以外の学内の図書館・資料室等をお答えください。



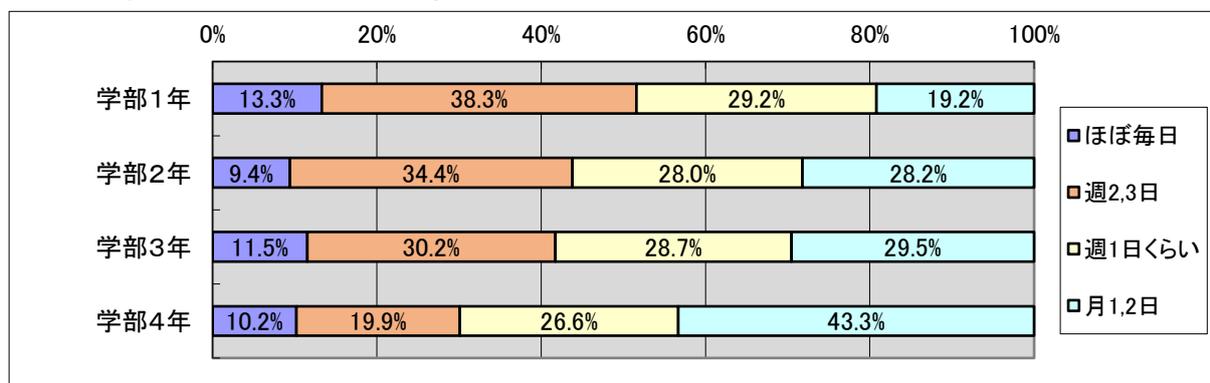
質問 1-1 で「どちらも利用していない」と回答した 283 人（学部生全体の 6.7%にあたる 236 人、大学院生全体の 16.7%にあたる 47 人）のみがこの質問に進んでいる。この 283 人に同時期にどこを利用していたかを尋ねたところ、「聖和キャンパス図書館」と回答したのは 156 人で、すべて教育学部・教育学研究科生であった。また、「大阪梅田キャンパス」と回答した大学院生 27 人のほとんどは経営戦略研究科所属であった。所属する学部・研究科の授業が開講されているキャンパスの図書館・資料室を日常的に利用していて、大学図書館にまで足を伸ばすことはなかったと考えられる。この時期に大学図書館はもちろん、学内の「どこも利用していない」と回答したのは、学部生 66 人（学部生全体の 1.9%）、大学院生 15 人（大学院生全体の 5.3%）であった。

質問2. 【必須回答】 2016年度春学期（4月から7月まで）のことを思い出してください。
あなたは、この間に大学図書館をどのくらいの頻度で利用しましたか。



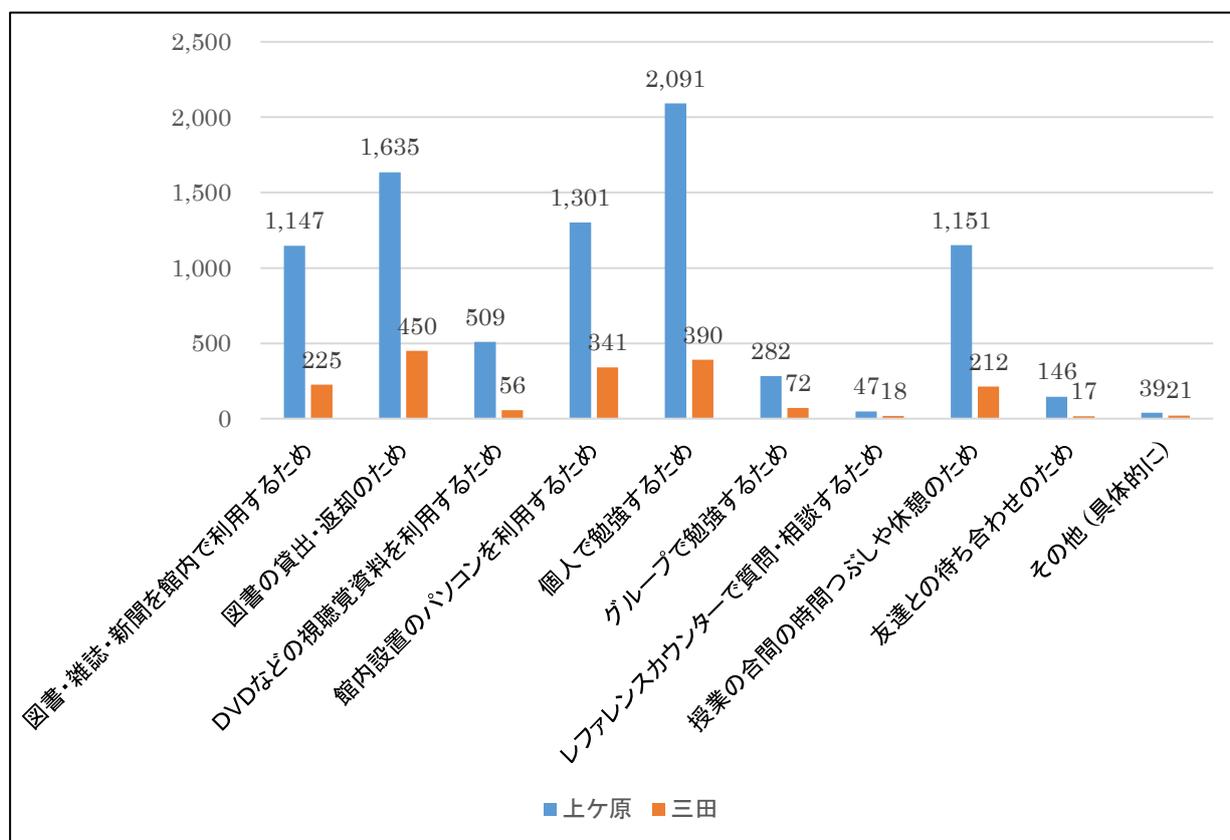
この質問2から質問5までは、2016年度春学期に上ヶ原か三田のどちらかの大学図書館を利用したと回答した3,501人を対象としている。

学部生の約70%が週1回以上大学図書館を利用しており、大学院生と比べると学部生の利用頻度が高い。また、学部生では上ヶ原と三田でほとんど違いはないが、大学院生ではキャンパスの違いで大きな差異が見られる。三田の大学院生、特に理工学研究科院生は研究室で研究し、電子ジャーナルなどの非来館型サービスを主に利用しているためか、「ほぼ毎日」の来館利用が0%で、「月1,2日」と回答した割合が81%を占めている。専攻する学問分野による利用行動の違いがあらわれていると思われる。なお、三田の学部生で「ほぼ毎日」と回答した割合が前回の約29%から今回は約13%に減少している。神戸三田キャンパスにアカデミック・コモンズがオープンしたことが影響していると考えられる。



学部生の学年別の利用頻度を見たところ、1年生が最も頻繁に図書館を利用している。概ね学年と利用頻度は相関関係にあり、学年が上がるほど頻度が下がっている。4年生の「月1,2日」が43%を占めたのは、春学期は就職活動の時期で4年生は忙しく、大学図書館を利用することが少なかったためと考えられる。

質問3. 【必須回答】この期間に、あなたが大学図書館を利用した目的を選んでください。(複数回答可)



この質問においては、2016年度春学期に上ケ原か三田のどちらかの大学図書館を利用した3,501人が「複数回答可」で答えているため、各選択肢の実数を報告する。

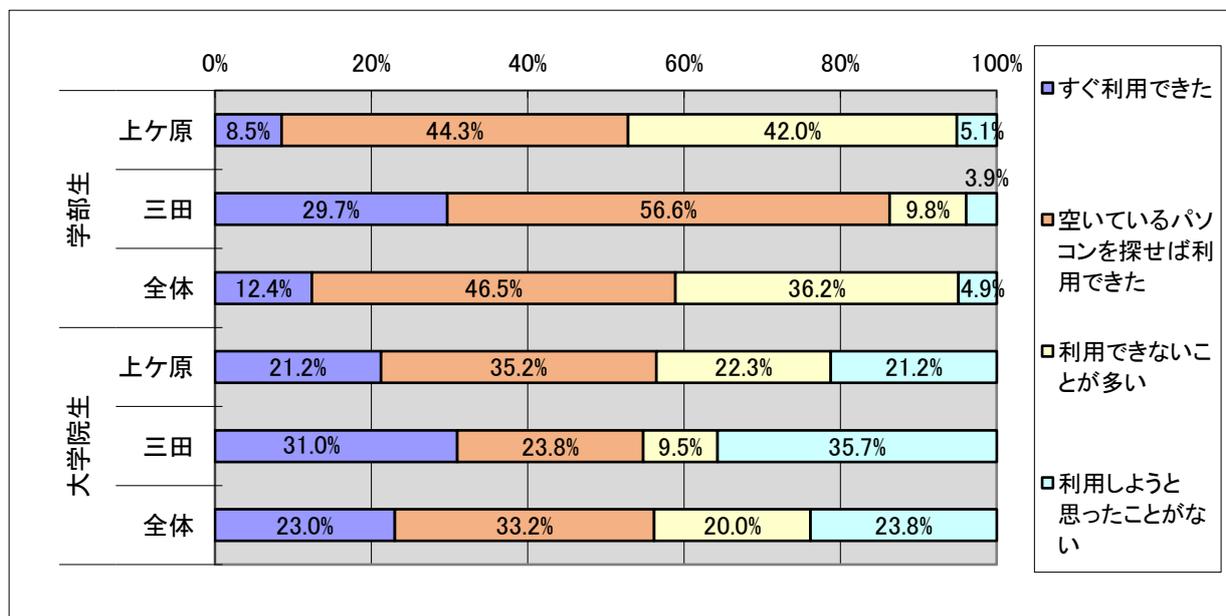
上ケ原と三田の利用目的上位3項目は、次のとおりである。

	上ケ原	三田
1	個人で勉強するため	図書の貸出・返却のため
2	図書の貸出・返却のため	個人で勉強するため
3	館内設置のパソコンを利用するため	館内設置のパソコンを利用するため

両キャンパスにコモンズがオープンしてグループ学習などに活発に利用されていることから、大学図書館には個人学習、図書・資料の貸出や閲覧、パソコン利用という目的で来館することが多いと考えられる。特に上ケ原では、回答者2,867人に対して「個人で勉強するため」と回答した数が2,091に達した。大学図書館が個人学習の場として利用されていることがうかがえる。また、上ケ原では授業の合間の居場所や、館内での図書・資料の利用という目的もそれぞれ1,000以上の回答があった。

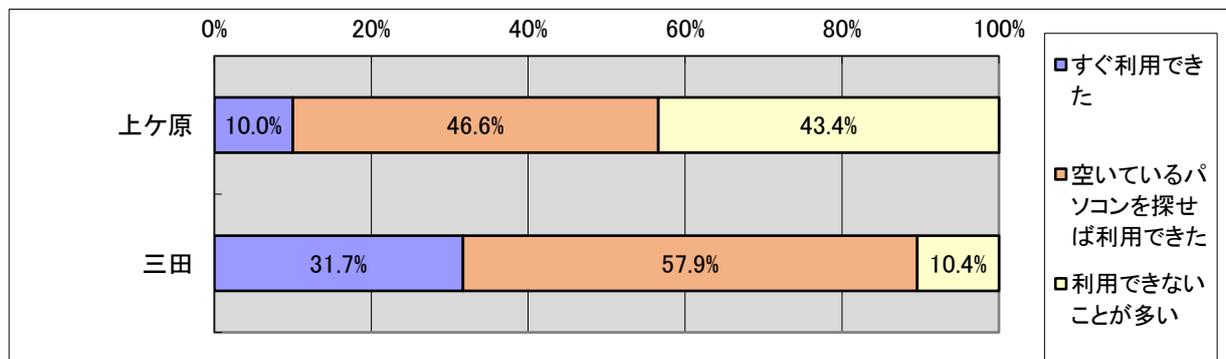
「その他」の自由記述欄には、「対面朗読のボランティア」、「携帯、持ち込みパソコンの充電」、「コピー機の利用」、「喫茶室での食事」、「ソフトウェアの貸出」(三田のみ。館内のメディアフォーラムでこのサービスを提供しているため。)があった。

質問4.【必須回答】あなたが館内備え付けのパソコン(OPAC専用端末以外)を利用しようと思ったときに、利用できましたか。



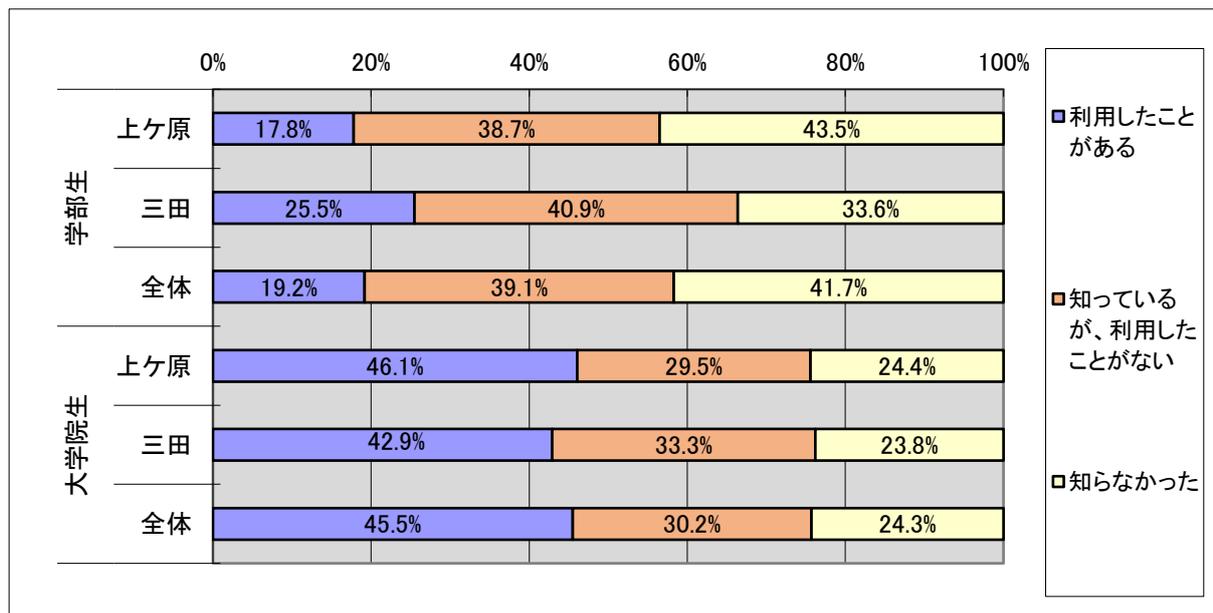
館内備え付けのパソコンを「利用しようと思ったことがない」と回答した割合は、学部生よりも大学院生の方がはるかに大きい。大学院生は研究室や大学院生用の施設でパソコンを利用できることや、大学図書館に自分のパソコンを持参することが多いのがその要因だと考えられる。一方の学部生は、「利用しようと思ったことがない」と回答した割合は全体で約5%であった。

「利用しようと思ったことがない」を除いて、どの程度備え付けパソコンを利用できたかを再集計したのが下記のグラフである。



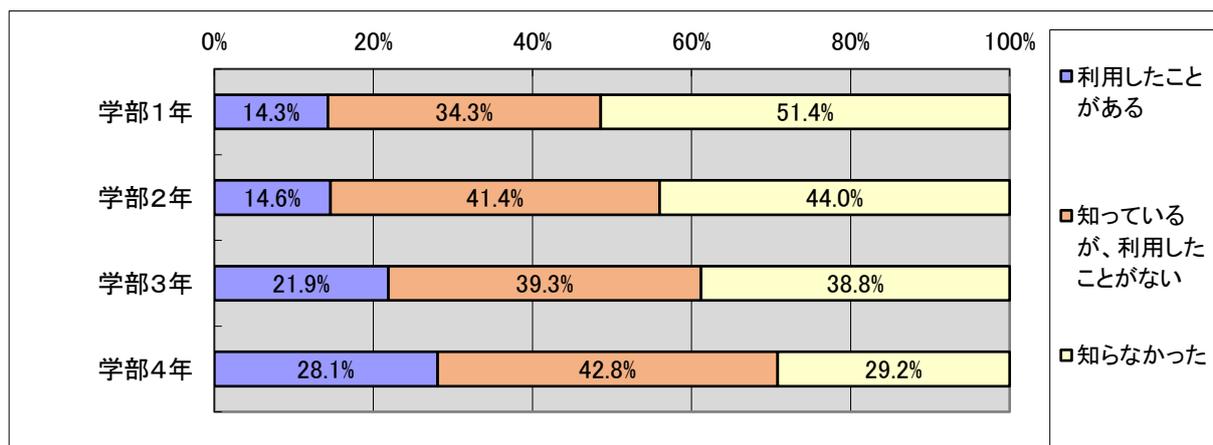
パソコンを「すぐ利用できた」と回答した割合は、上ヶ原と三田で大きく異なる。神戸三田キャンパス図書メディア館はパソコンを多数備えたメディアフォーラムを併設しているため、キャンパスに在籍している学生数に対する館内備え付けのパソコン台数の比率は、上ヶ原よりも三田の方がかなり大きい。そのため、三田では「空いているパソコンを探せば利用できた」と回答した割合も合わせると、パソコン利用という来館目的は90%近く達成されているが、上ヶ原では57%程度となっている。

質問5-1. 【必須回答】 これまでにレファレンスカウンターを利用したことがありますか。



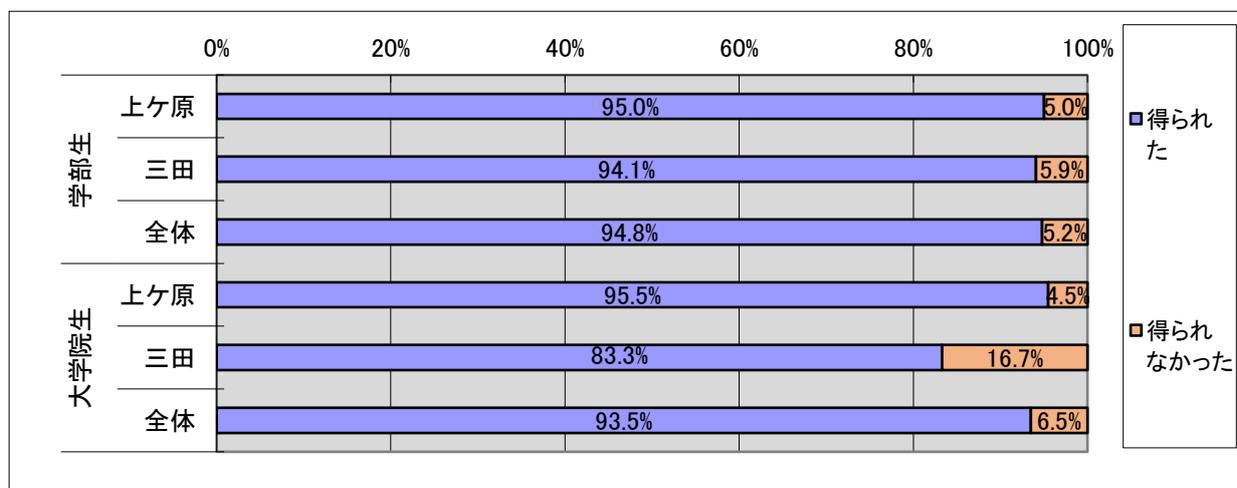
上ケ原・三田両方に共通して、認知度（「利用したことがある」と「知っているが、利用したことがない」を合わせた割合）と利用経験（「利用したことがある」）ともに、学部生よりも大学院生の方が高い。その要因としては、大学院生は学部生よりも研究の過程で高度な情報探索を必要とすることが多いため、レファレンスサービスへのニーズが高いと考えられる。また、「レファレンス」という言葉が学部生に馴染みが薄いのか、来館時に図書館内のカウンターは見えても、そこがレファレンスカウンターであると認識されていない可能性がある。なお、学部生では、上ケ原よりも三田の方が若干認知度と利用経験ともに高い。

学部生の学年別の回答は下記のグラフの通りである。



学年が上がるにつれ、認知度と利用経験の値はともに高くなっている。演習など専門的な学習が行われる高学年ほどレファレンスサービスを必要とするためと考えられる。

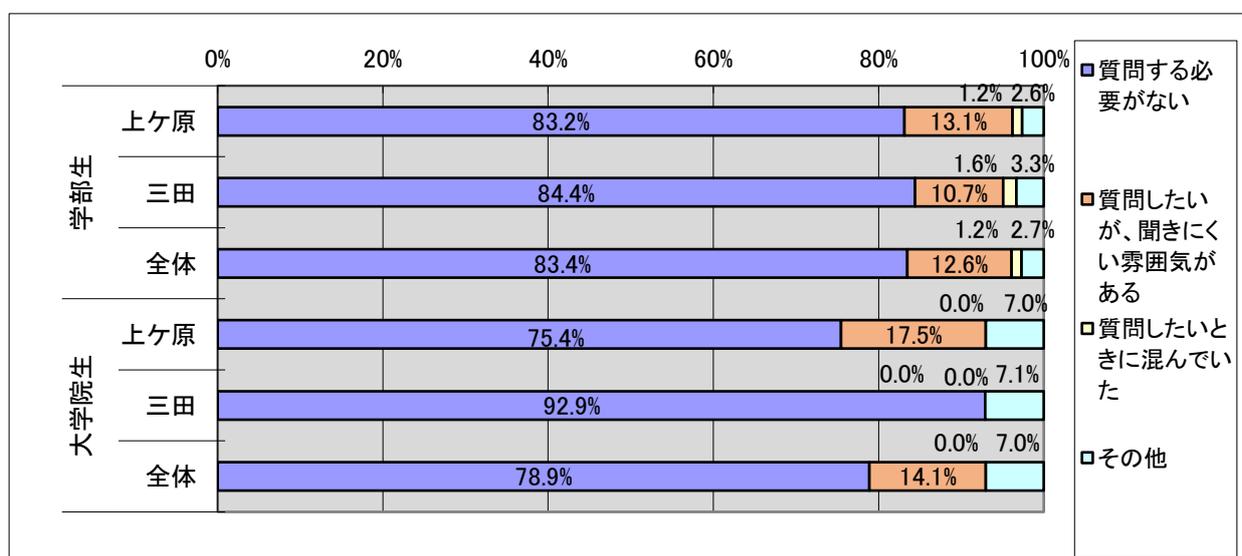
質問5-2. 【必須回答】もっとも最近レファレンスカウンターを利用した際に期待した回答は得られましたか。



前の質問5-1で、レファレンスカウンターを「利用したことがある」と回答した人のみを対象としている。ただし、この質問の回答者の中で、大学院生の「三田」の該当者はわずか18人しかいなかったため、分析の際にはその点を考慮した。

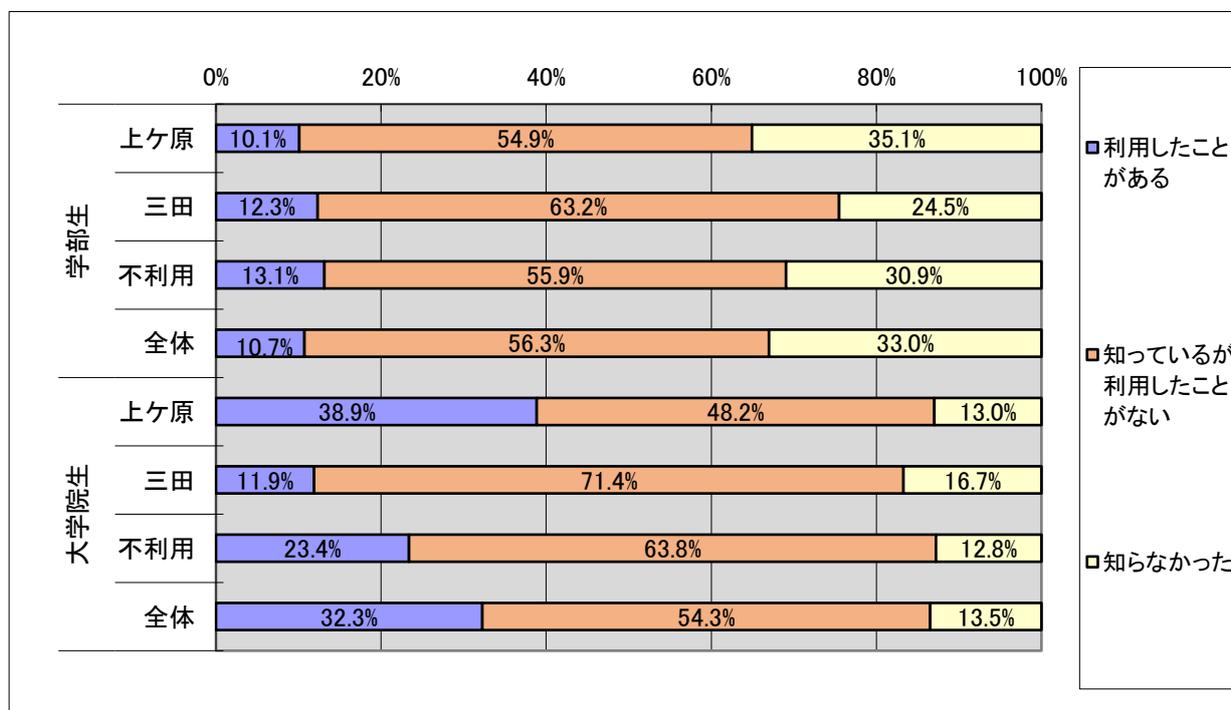
全体の94%ほどが「得られた」と答えており、ほとんどのニーズは満たされていることがうかがえる。学部生・大学院生、学部生の上ケ原・三田での差異は特に見られない。

質問5-3. 【必須回答】レファレンスカウンターを利用しない理由は何ですか。



この質問は、質問5-1でレファレンスカウンターを「知っているが、利用したことがない」と回答した人に利用しない理由を聞いたものである。全体で約80%が「質問する必要がない」と回答している。しかし、10%を超える学生がレファレンスを必要としていたにもかかわらず、聞きにくかったり、混んでいたたりして、ニーズを満たすことができなかった経験をしていることは無視できない。なお、「その他」の自由記述欄には、「どのような質問ができる場所なのかわからない」という回答が複数寄せられた。

質問 6. 【必須回答】 これまでに学外相互利用制度により他大学図書館の資料の文献複写や図書の取り寄せ、閲覧利用をしたことがありますか。



この質問以降、質問 1 - 1 で 2016 年度春学期に上ヶ原と三田の各図書館を利用した回答者に加えて、「どちらも利用していない」回答者も質問に答えている。このグループを「不利用」として集計・分析している。

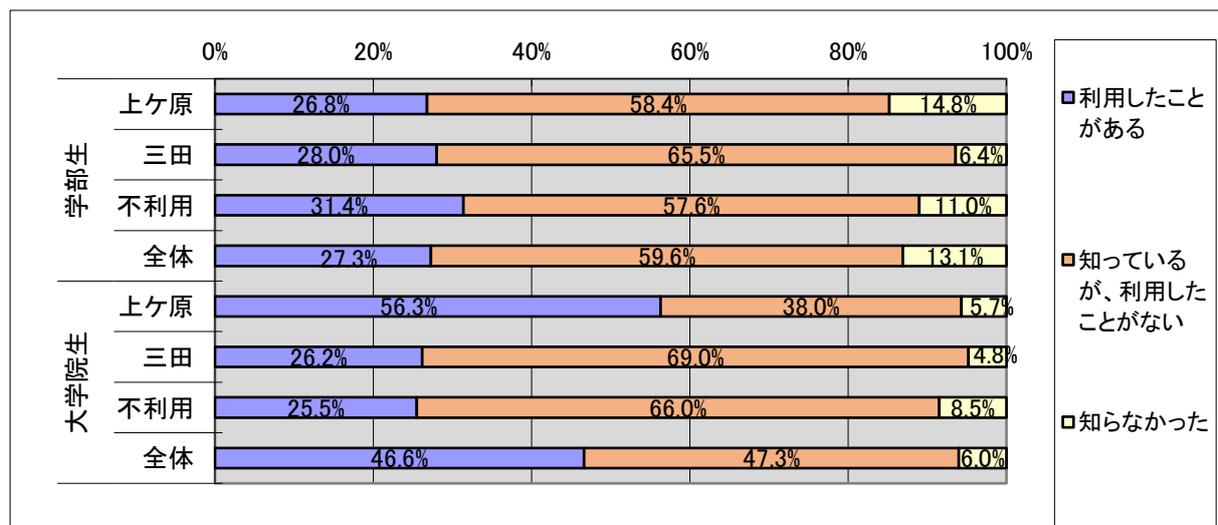
全体的に、認知度・利用経験ともに大学院生が学部生を大幅に上回っている。それは大学院生の方が学部生よりも研究のために幅広い文献を求めており、本学で所蔵していない資料まで必要とすることが多いためと考えられる。「利用したことがある」と回答した大学院生の割合が、上ヶ原で約 39%であるのに対して、三田では約 12%と差がある。しかし、「知っているが利用したことがない」の回答も含めた大学院生の認知度は、上ヶ原 87%、三田約 83%でキャンパス間での差はそれほど大きくない。学外相互利用制度を利用しなくても、必要な文献を入手できていると考えられる。

前回調査と比較して、学外相互利用制度の認知度は学部生・大学院生ともに高まっている。前回の結果から認知度の向上に取り組んでいたため、成果は出たと言えよう。

質問7. 【必須回答】大学図書館では下記のようなオンラインサービスを提供しています。これまでにこれらの機能を利用したことがありますか。

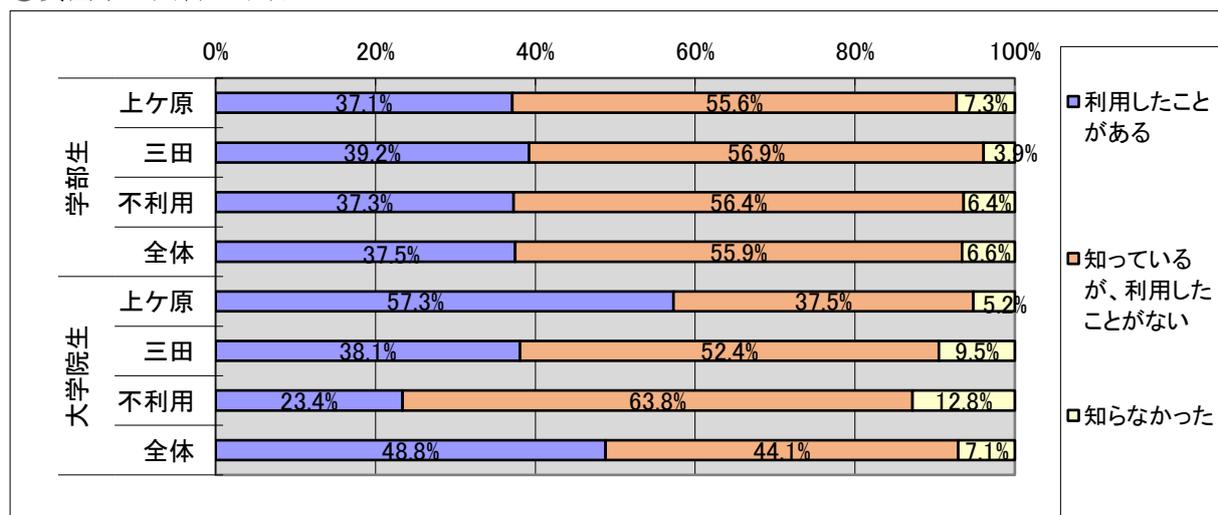
- ①他キャンパスで所蔵している資料の取り寄せ
- ②貸出中の図書の予約
- ③借りている図書の貸出期間の延長（貸出更新）
- ④【大学院生のみ】他の図書館等が所蔵する図書・資料の文献複写依頼
- ⑤【大学院生のみ】他の図書館等が所蔵する図書の貸借依頼

①他キャンパスで所蔵している資料の取り寄せ



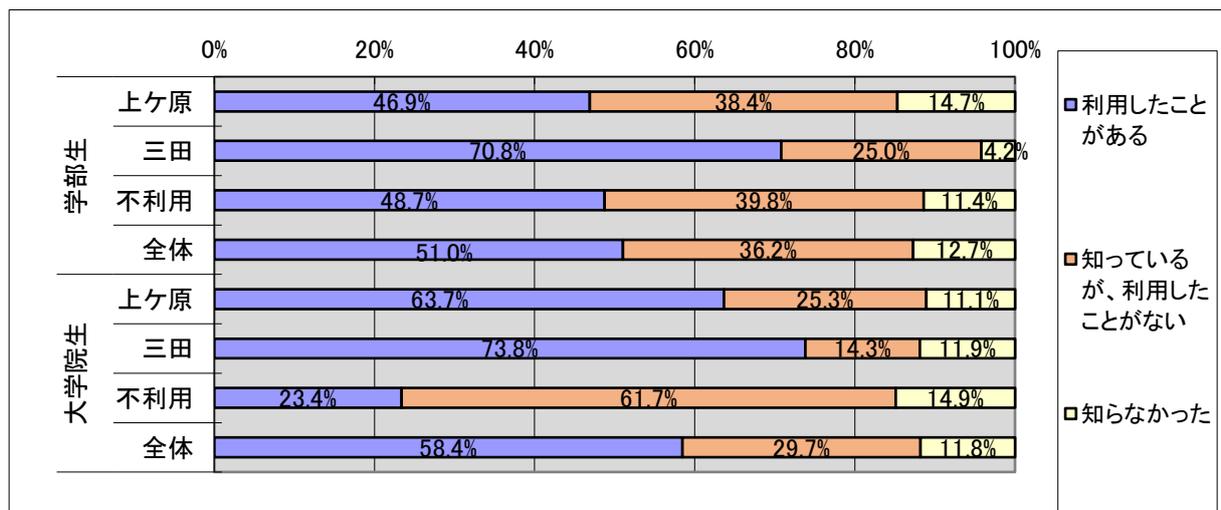
「利用したことがある」の割合は概ね30%前後であるが、上ケ原の大学院生だけ突出して高い。一方、三田の大学院生は、認知していても利用は少ない。学部生でこの機能のことを「知らなかった」と回答した割合は、大学院生のそれよりも大きい。

②貸出中の図書の予約



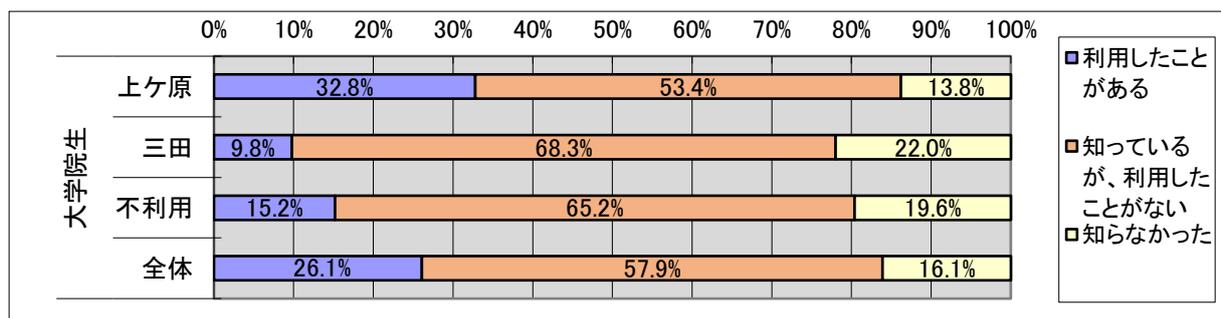
全体としては、オンラインで予約ができることを認知しているのは学部生と大学院生でほとんど差がないが、「利用したことがある」と回答した割合は大学院生の方が学部生より大きい。ただし、大学院生は上ケ原・三田・不利用で利用経験に差がある。

③借りている図書の貸出期間の延長（貸出更新）

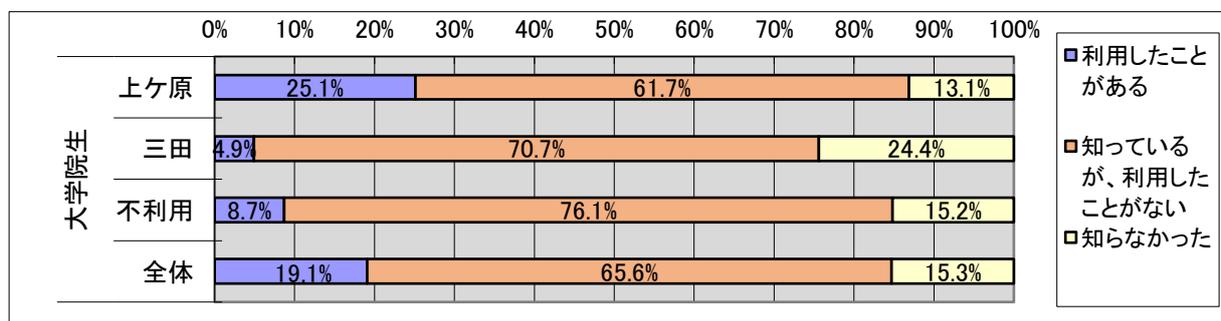


貸出期間の延長をオンラインで手続きできる機能は利便性が高いために、大学図書館でもその認知度を高める広報に力を入れてきた。そのため、4年前の前回調査と比べて、認知度・利用経験ともに上昇して、認知度は約90%になっている。利用経験は、上ヶ原よりも三田の方が学部生・大学院生ともに高い。

④【大学院生のみ】他の図書館等が所蔵する図書・資料の文献複写依頼

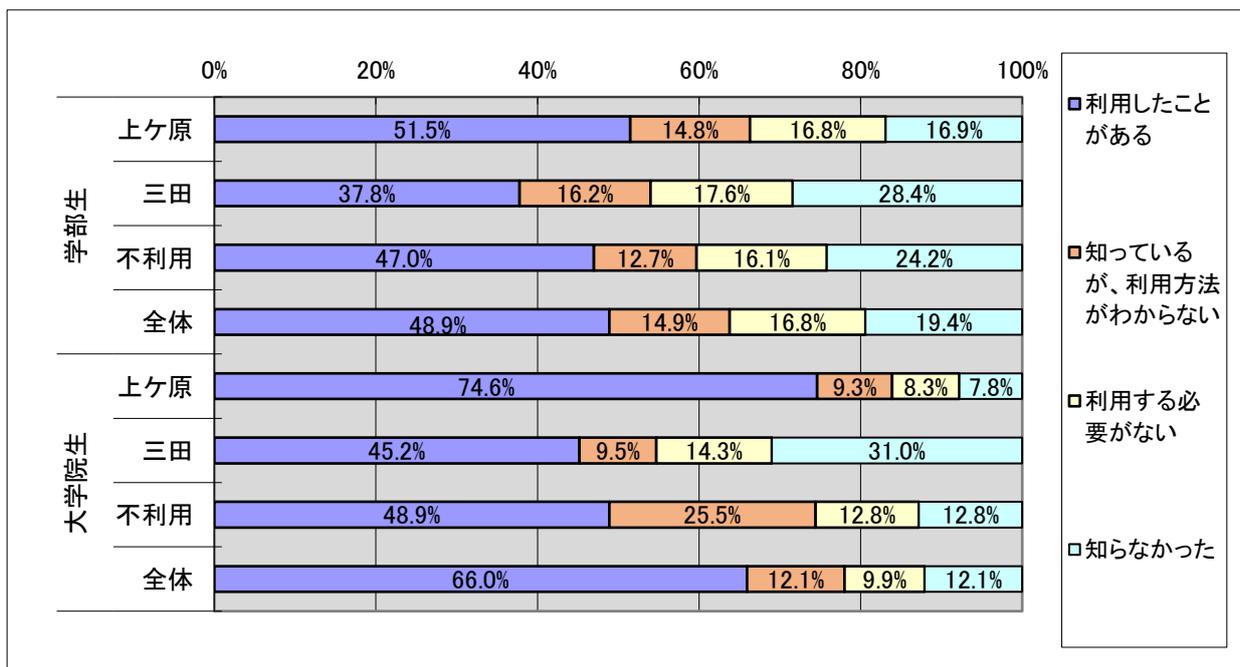


⑤【大学院生のみ】他の図書館等が所蔵する図書の貸借依頼



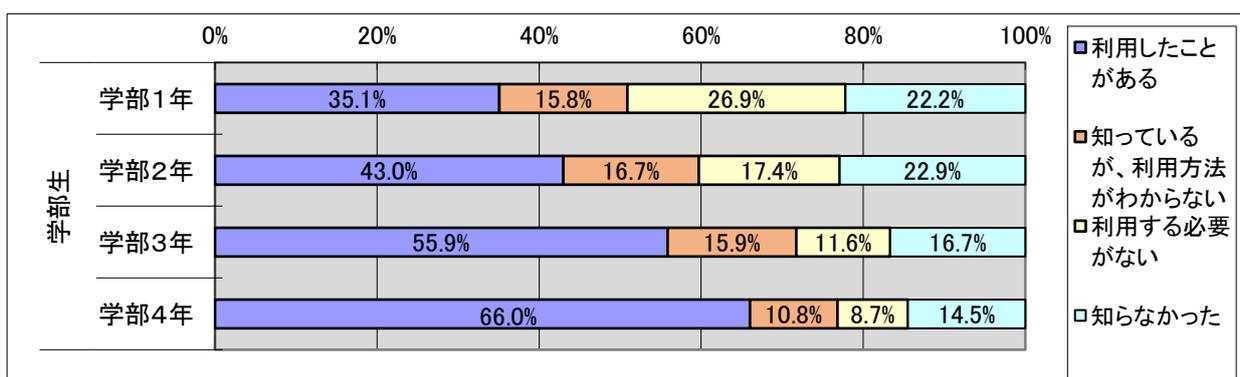
オンラインで学外相互利用の申込みができる機能は大学院生に限定しているため、④と⑤の質問は大学院生だけを対象とした。前回調査と比べて、利用経験がある割合が半分以下に減っている。この4年間に Web 上で利用できる文献の導入が進んだため、相互利用全体の件数が減少していることと関連していると考えられる。文献複写と図書貸借では、認知度はほとんど変わらないが、図書貸借の方が利用経験は少ない。

質問 8 - 1. 【必須回答】 Web データベース(CiNii Articles、日経テレコン 2 1 等)を提供しています。これらの Web データベースを授業や講習会以外で利用したことがありますか。



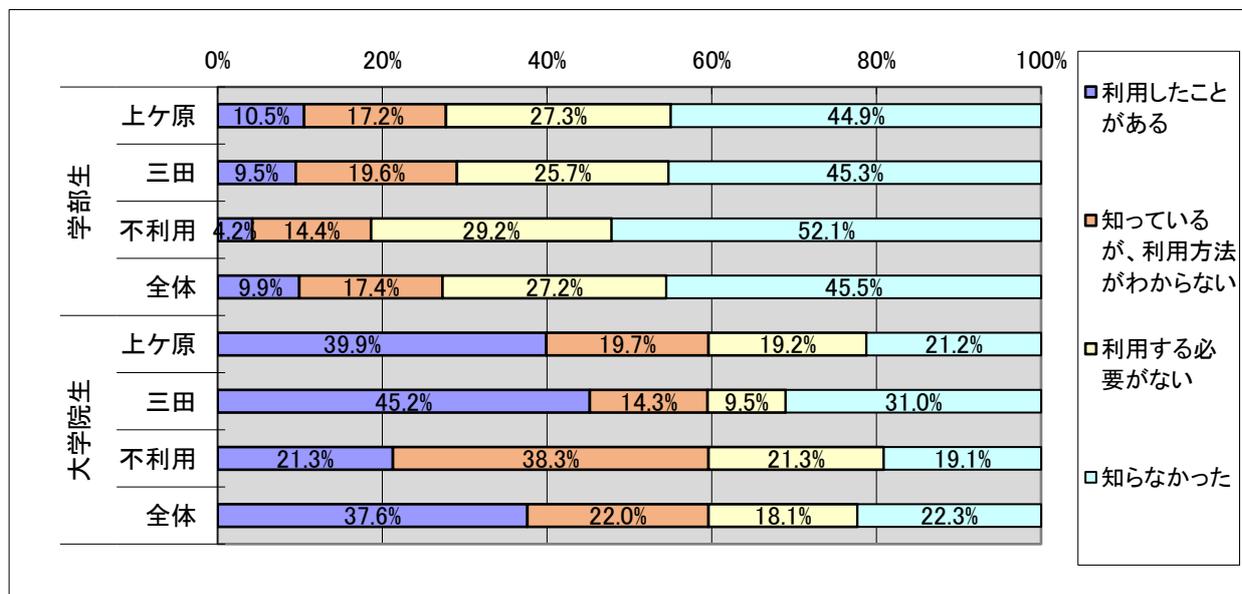
学部生・大学院生ともに、上ケ原の認知度は三田よりも高い。また、利用経験も同様の傾向を示している。数年前から、理工学部以外の全学部の1年生のほとんどが受講する基礎演習の講習会で Web データベースの検索実習を行っているため、4年前の前回調査と比べて学部生の認知度が上昇している。それにも関わらず、「知らなかった」と回答している学部生が依然として存在しているのは、講習会で利用した情報源が Web データベースであるとの認識がなかったためと考えられる。

学部生の回答を学年別に集計すると、下記のように学年と利用経験などに相関関係が見られる。

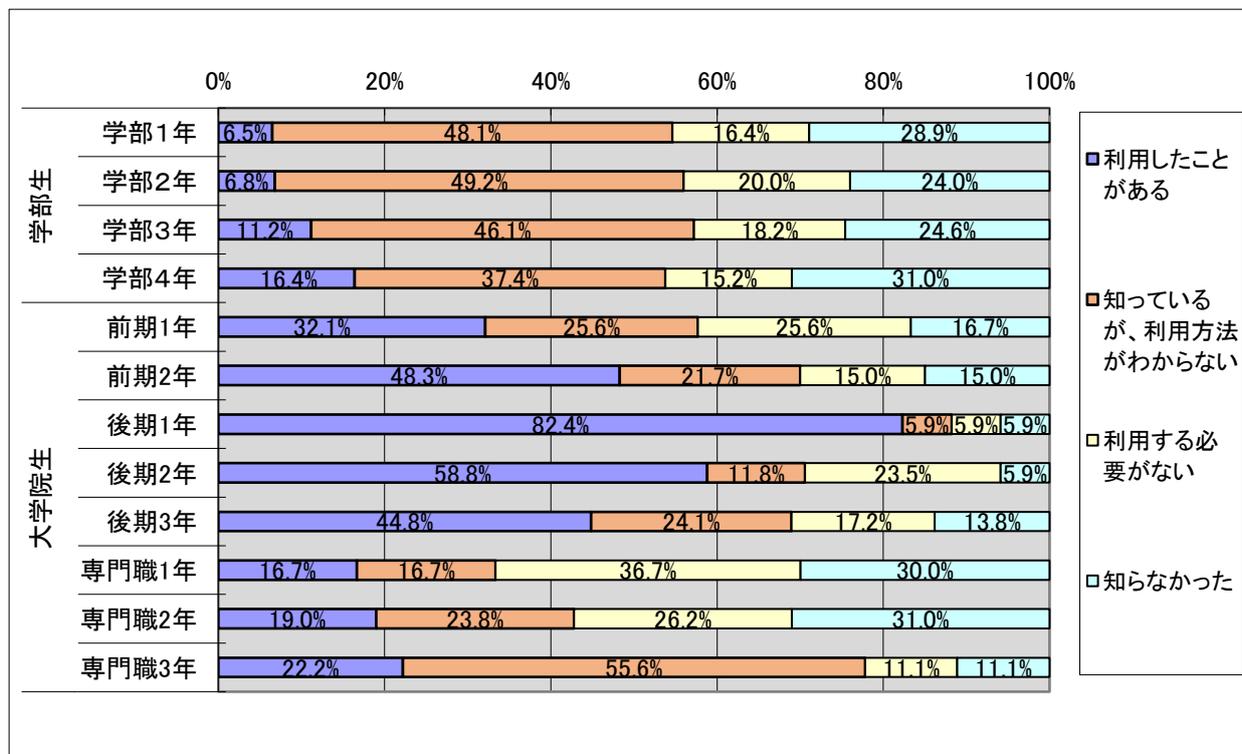


学年が上がるに比例して Web データベースの利用経験が増し、「利用する必要がない」と回答した割合が減少している。演習や卒業論文のための広範囲な情報収集が必要になると、Web データベースへのニーズが増えると考えられる。講習会を受講している学部1年生ですぐに利用経験が上がるわけではないが、利用教育の成果は4年間で出ていると考えられる。

質問 8-2. 【必須回答】外国語雑誌を中心に電子ジャーナルを提供しています。これまでに電子ジャーナルを利用したことがありますか。

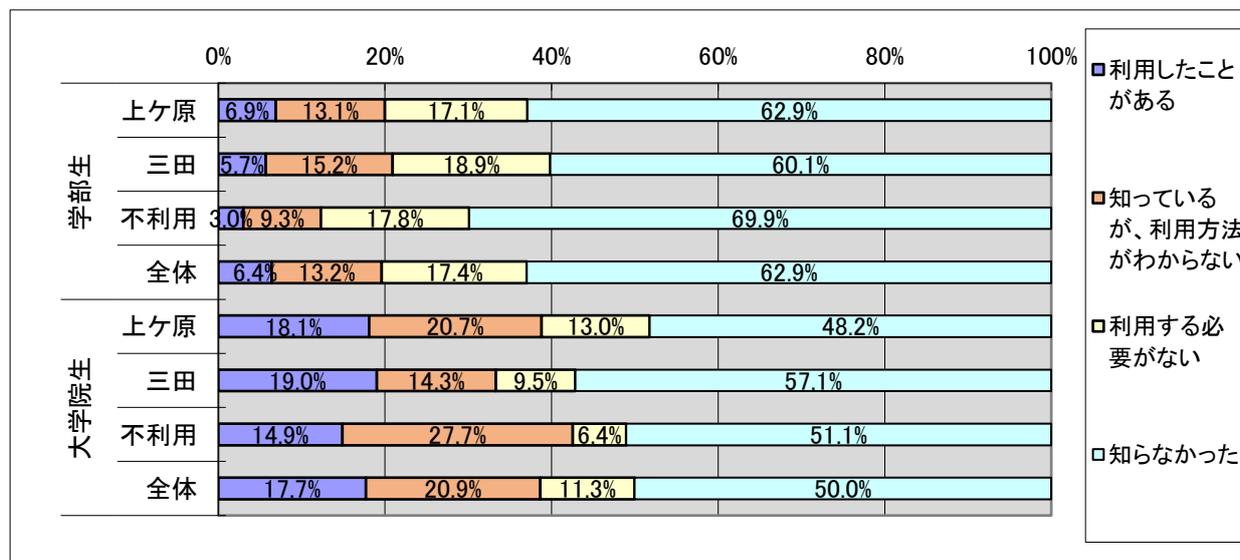


電子ジャーナルは外国語雑誌が中心であり、学部生のニーズが少ないためか、「利用したことがある」と回答した割合は全体の10%程度で、「知らなかった」と回答した割合が約46%を占めた。一方、大学院生は学部生と比べて認知度も利用経験も高い。



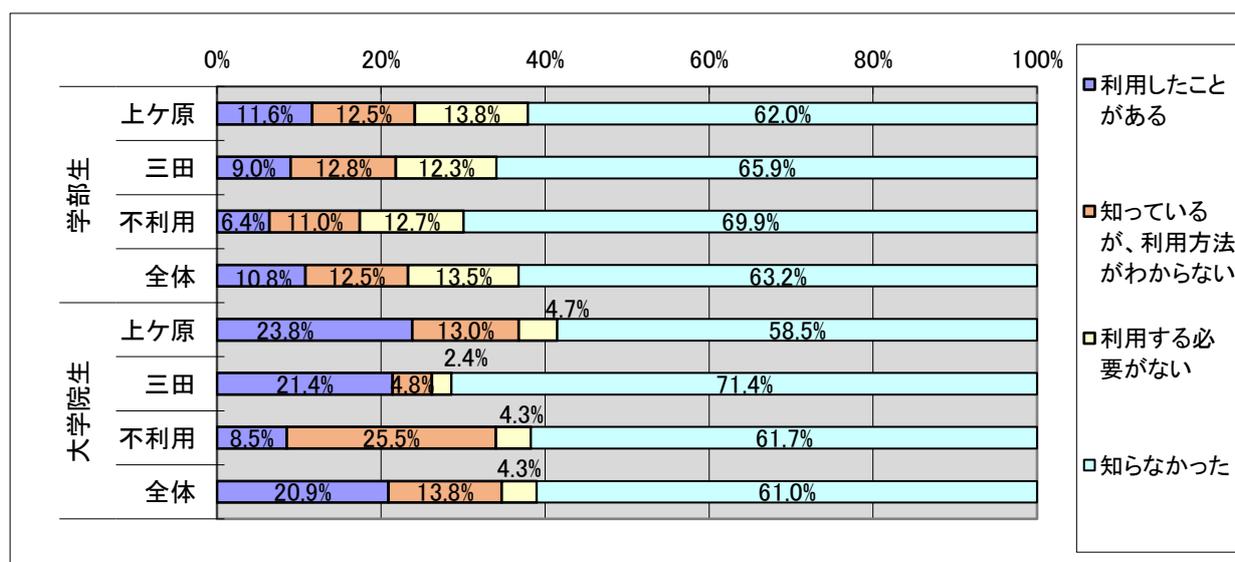
学年ごとに集計すると、学部生の場合は学年が上がるほど「利用したことがある」と回答した割合が増している。大学院生では前期課程よりも後期課程がよく利用している。また、専門職課程の大学院生の利用経験は他の大学院生と比べて低い。なお、大学院生の各学年は回答者数が少ないため参考程度の扱いでとどめたい。

質問 8-3. 【必須回答】 図書の本文を電子化した電子ブックを提供しています。これまでに電子ブックを利用したことがありますか。



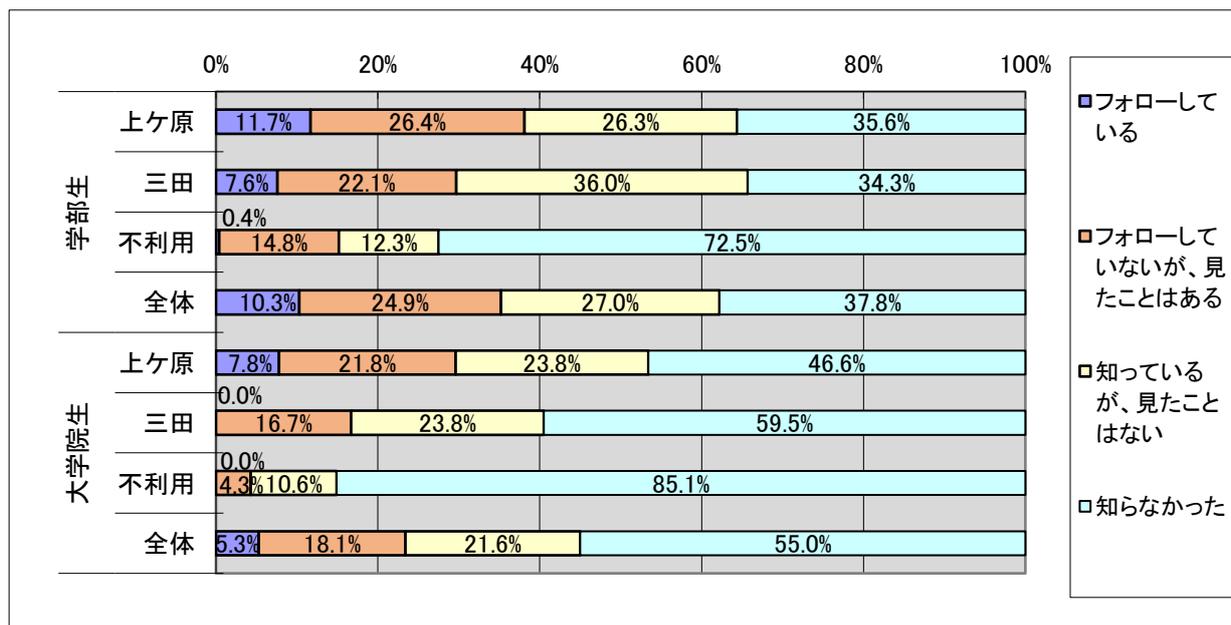
大学図書館では3万タイトル以上の電子ブックを提供しているが、現時点では広報の機会が少なく、アクセス方法もわかりにくいためか、上ヶ原の大学院生を除いて、「知らなかった」と回答した割合が半分を超えている。ただ、前回調査よりも認知度は上がっているため、この4年間で電子ブックという媒体自体が普及した可能性がある。大学院生の利用経験も前回より若干上がっている。

質問 8-4. 【必須回答】 図書や論文などさまざまな形態の学術情報を一括して検索できるディスカバリー・サービス KWEST（クwest）を提供しています。これまでに KWEST を利用したことがありますか。

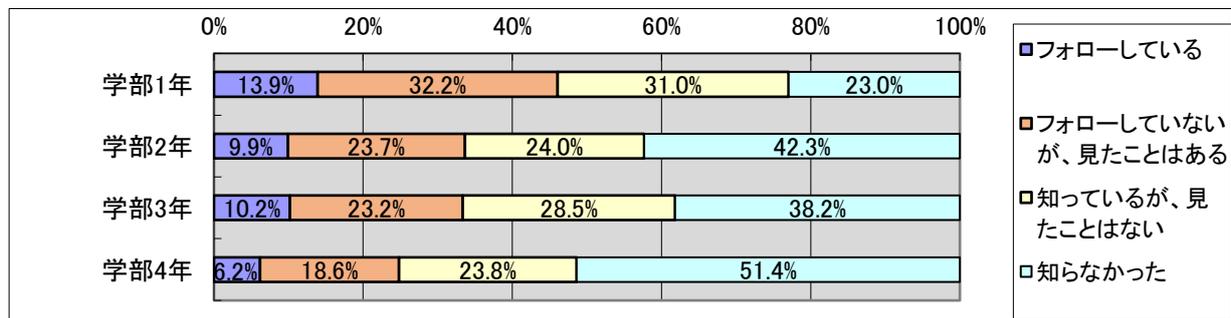


上ヶ原の大学院生を除いて、「知らなかった」と回答した割合が60%以上あり、認知度は非常に低い。このサービスが導入後1年足らずで、利用者への提供方針が確定しておらず、広報も不十分であるため、このような結果になっていると考えられる。

質問9. 【必須回答】大学図書館の Twitter 公式アカウント(@KG_Lib)をフォローしていますか。

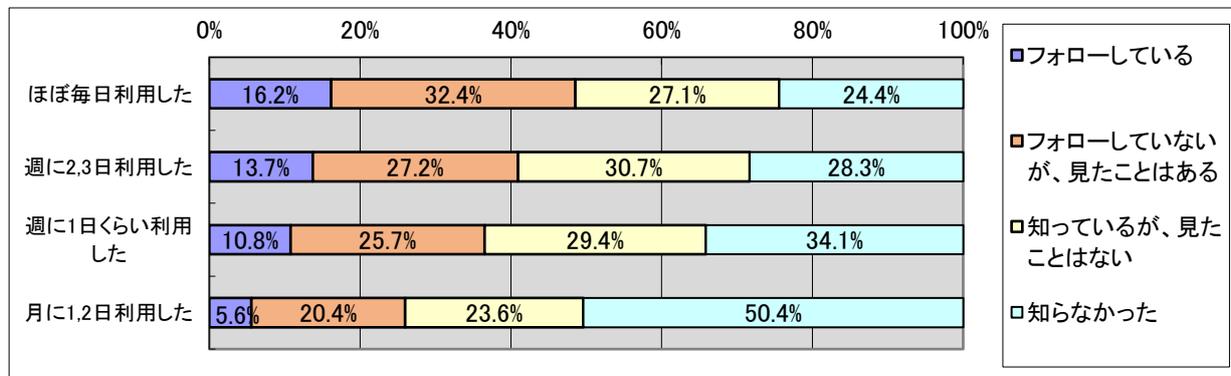


2016年度に本格的にスタートした公式 Twitter は、告知のポスターを上ケ原と三田の館内だけで掲示したため、不利用の人の認知度は非常に低く、「フォローしている」はほぼ0である。「フォローしている」と回答した割合は、いちばん多い上ケ原の学部生でも10%程度である。



学年別に見ると、「キャンパスライフ ABC!」や講習会で Twitter を積極的に広報した学部1年生は、他の学年と比べて認知度が高かった。

質問2の2016年度春学期の大学図書館利用頻度とクロス集計した結果は次のグラフである。



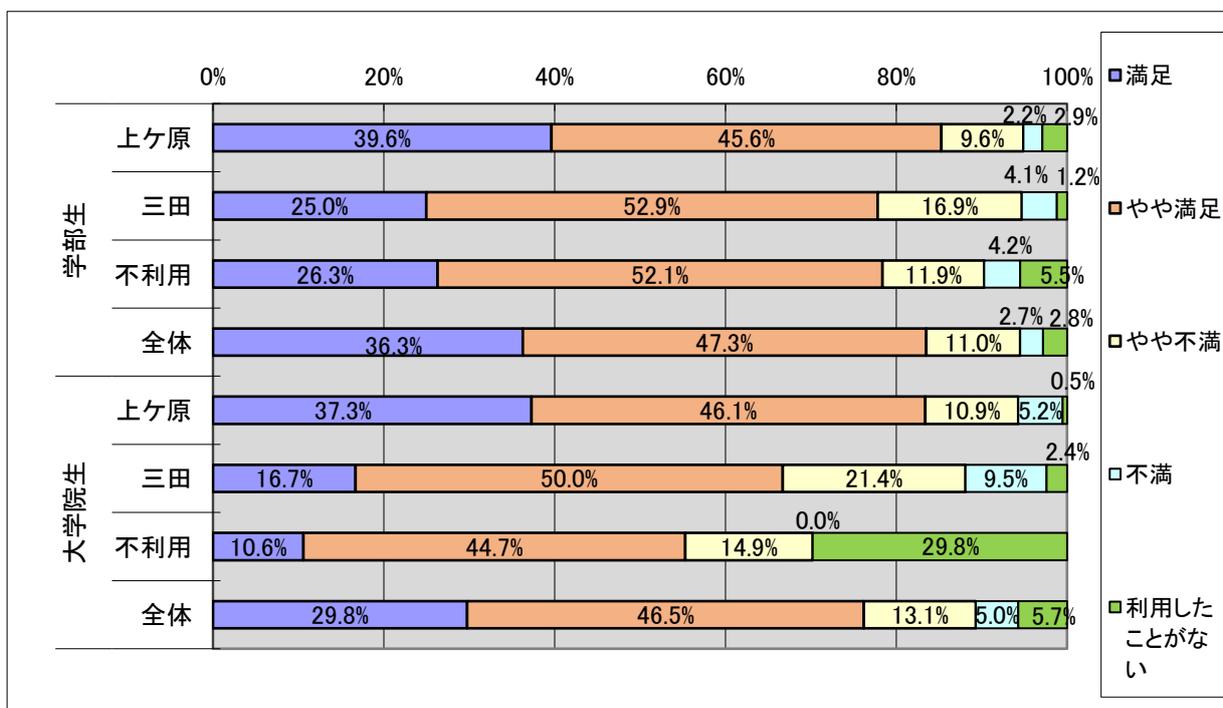
学部生と大学院生を併せて、大学図書館をよく利用した人ほど Twitter の存在を認知し、またフォローしていることがわかる。

質問10. 【必須回答】大学図書館の下記の項目についてどの程度満足していますか。

- ①所蔵資料（図書・雑誌等）
- ②電子資料（データベース・電子ジャーナル等）
- ③個人用閲覧座席（仕切のある席の数）
- ④椅子の座りごこち
- ⑤パソコンの台数
- ⑥オンラインサービス（取り寄せ・予約等）
- ⑦「貸出・返却カウンター」のスタッフの対応
- ⑧「レファレンスカウンター」のスタッフの対応
- ⑨開館日・開館時間

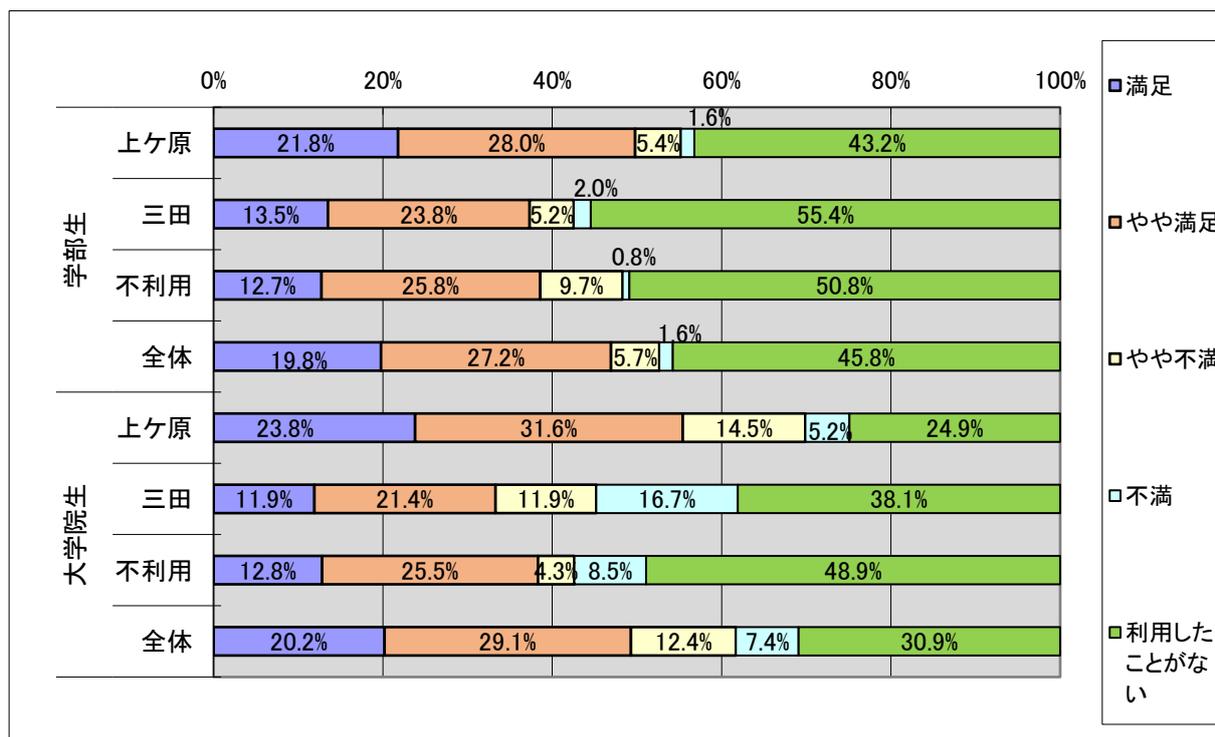
質問10では、上記9つの項目についての満足度を「満足」、「やや満足」、「やや不満」、「不満」の4段階で尋ねて、「利用したことがない」も選択肢に含めた。各項目の集計結果と分析は次の通りである。

①所蔵資料（図書・雑誌等）

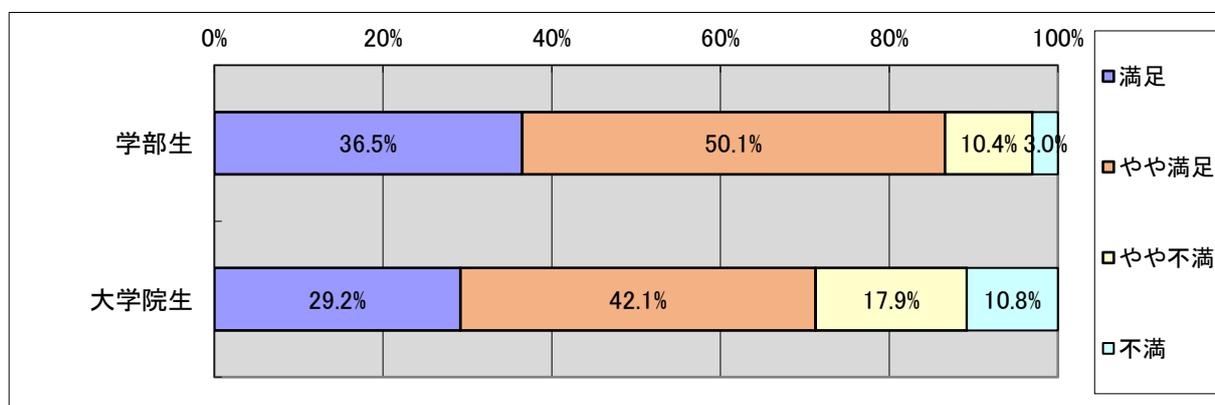


学部生が「満足」か「やや満足」と回答した割合は約84%となり、概ね満足度は高いと言える。上ヶ原と三田を比較すると、三田の利用者、特に大学院生の満足度が上ヶ原よりもかなり低く、これは過去の調査でも同じ傾向が出ている。三田の満足度が低いのは、キャンパスで開講している学部・研究科数が少ないため、幅広い分野の蔵書構築をすることが難しいことなどが考えられる。

②電子資料（データベース・電子ジャーナル等）

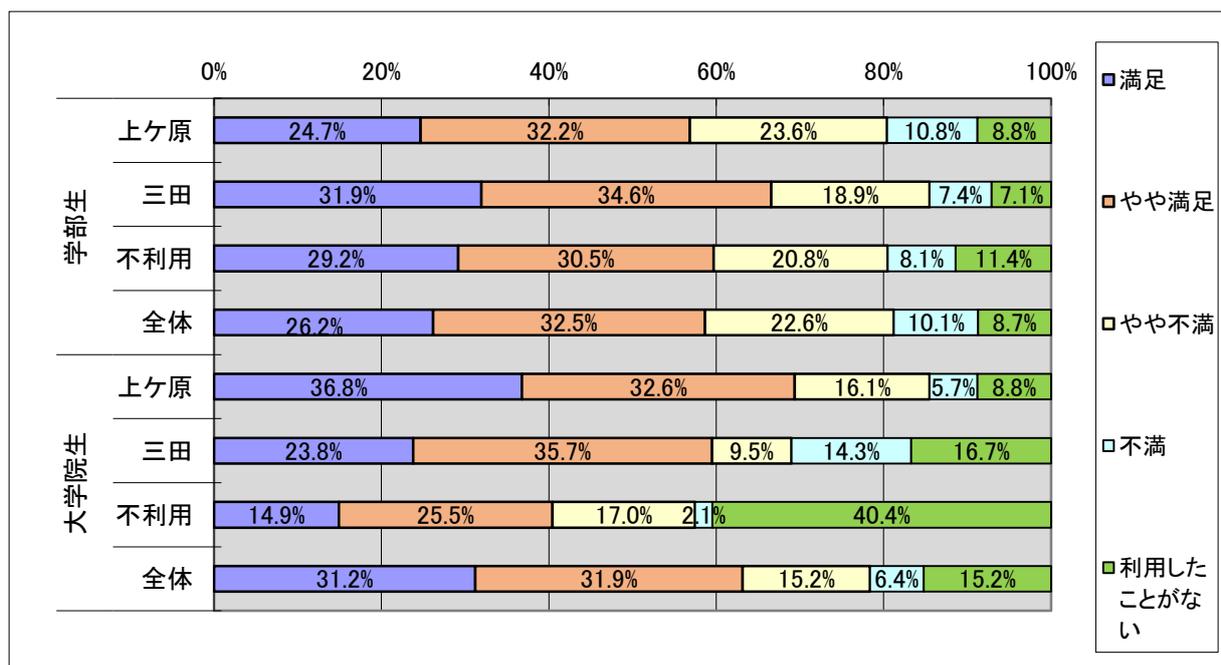


電子資料を「利用したことがない」と回答した割合は、学部生で約46%、大学院生で約31%であった。そこで、これら「利用したことがない」の回答者を除いて割合を再集計した。その結果が下記のグラフである。



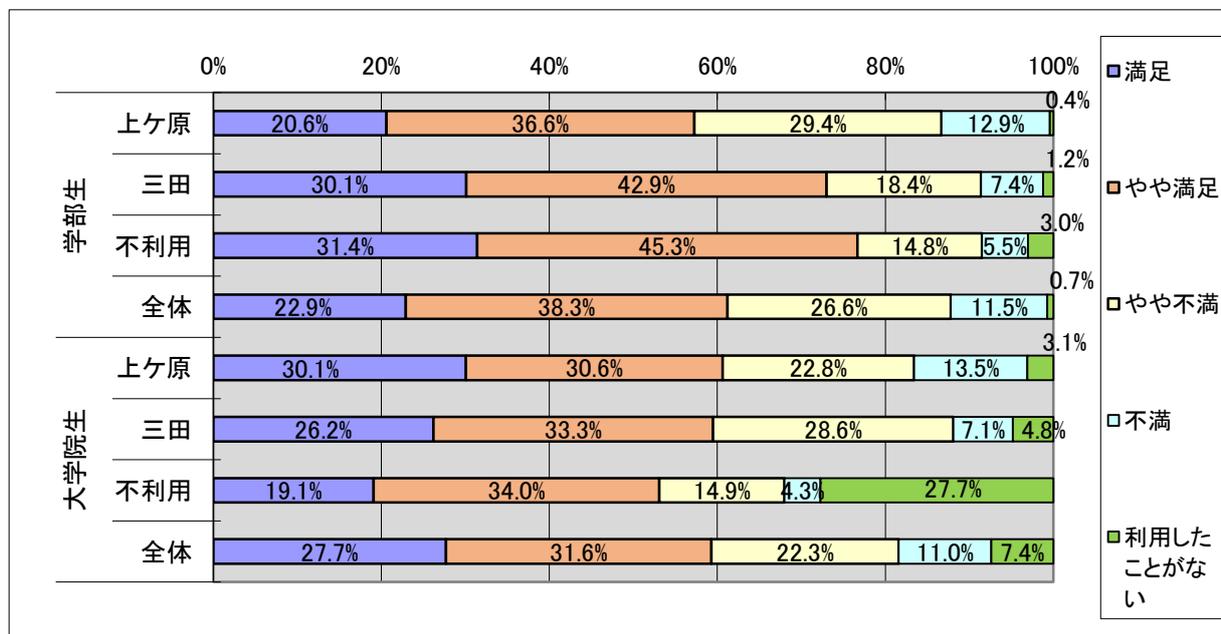
電子資料の利用経験がある回答者が「満足」か「やや満足」と回答した割合は、学部生では約87%、大学院生では約71%を占めている。電子資料を利用したことがある人は、来館しなくても使える、検索機能やフルテキストが充実しているなどの電子資料のメリットを理解しているためか満足度は高くなっているようである。しかし一方で、大学院生では「不満」が約11%、「やや不満」が約18%存在している。

③個人用閲覧座席（仕切のある席の数）



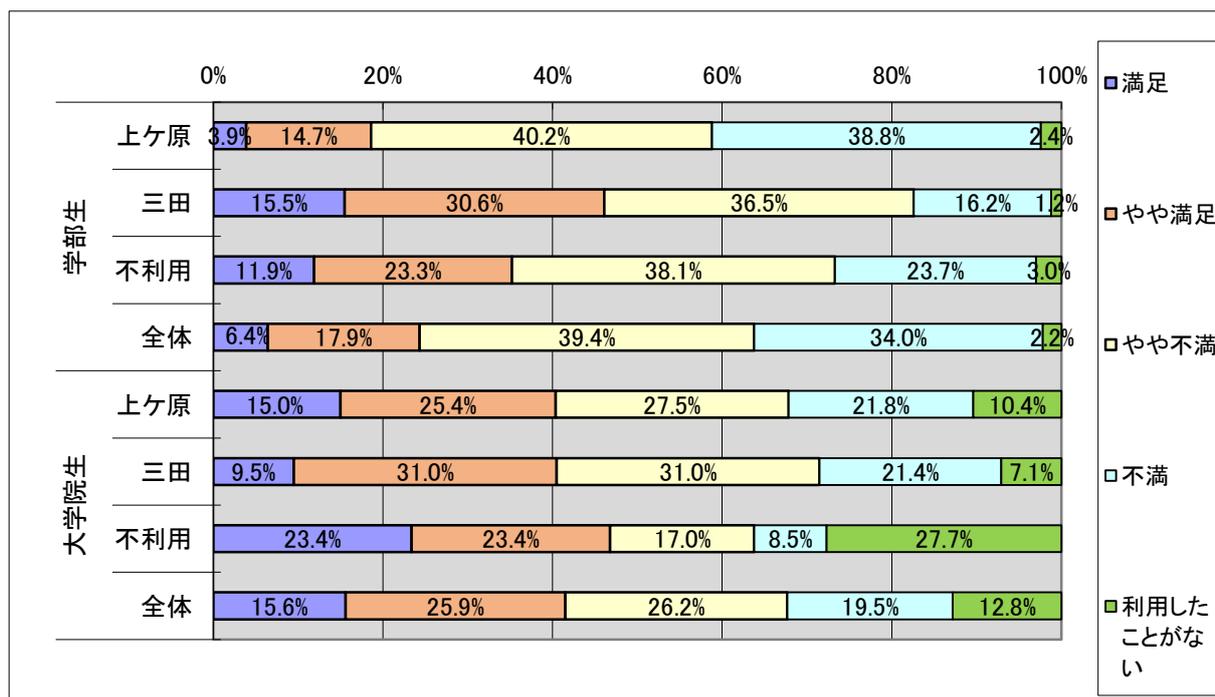
上ヶ原・三田両図書館では、2016年夏季休暇中に一部の閲覧座席に仕切を設置した。「満足」か「やや満足」と回答した割合は両キャンパスともに半分は超えているが、上ヶ原の学部生約57%は三田の約67%よりも低くなっている。

④椅子の座りごこち



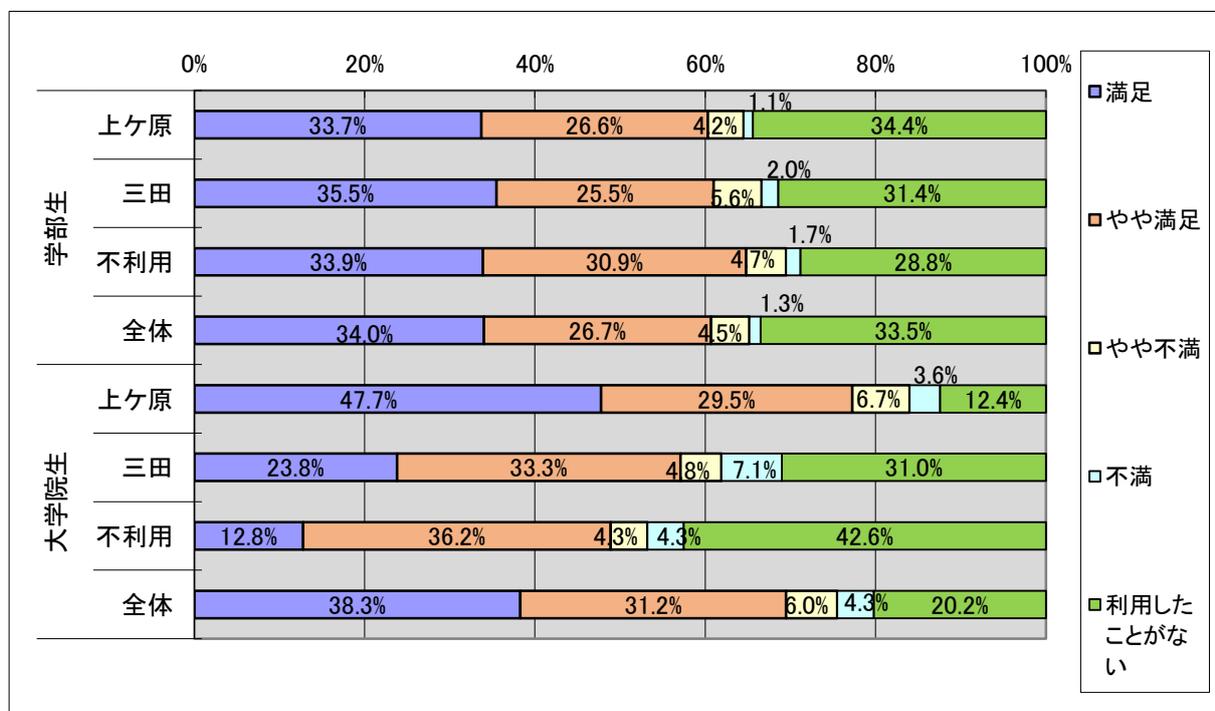
上ヶ原と三田を比較すると、「満足」か「やや満足」と回答した割合は、大学院生は約60%でほとんど差はないが、学部生では上ヶ原が約57%、三田が約70%で、上ヶ原の満足度が三田よりも低くなった。上ヶ原の閲覧椅子は木製の座面のものが多く、長時間座り続けることに不満が多く持たれているようである。一方の三田の閲覧椅子の座面は全てクッションつきであるため、学部生の間で満足度に差が出たと考えられる。

⑤パソコンの台数



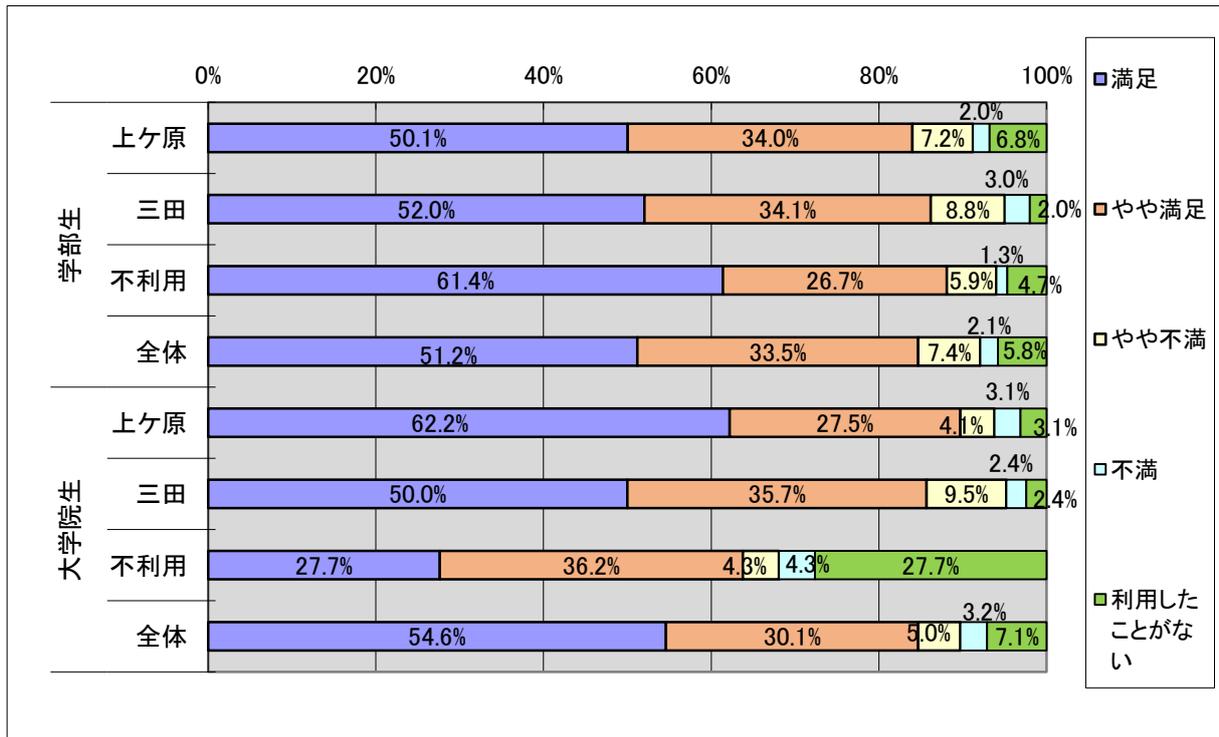
学部生に限定すると、上ヶ原と三田の満足度に大きな差異がある。上ヶ原では「満足」か「やや満足」と回答した割合は約19%で、三田では約46%である。また、「不満」か「やや不満」と回答した割合は上ヶ原が三田の2倍以上になっている。

⑥オンラインサービス（取り寄せ・予約等）

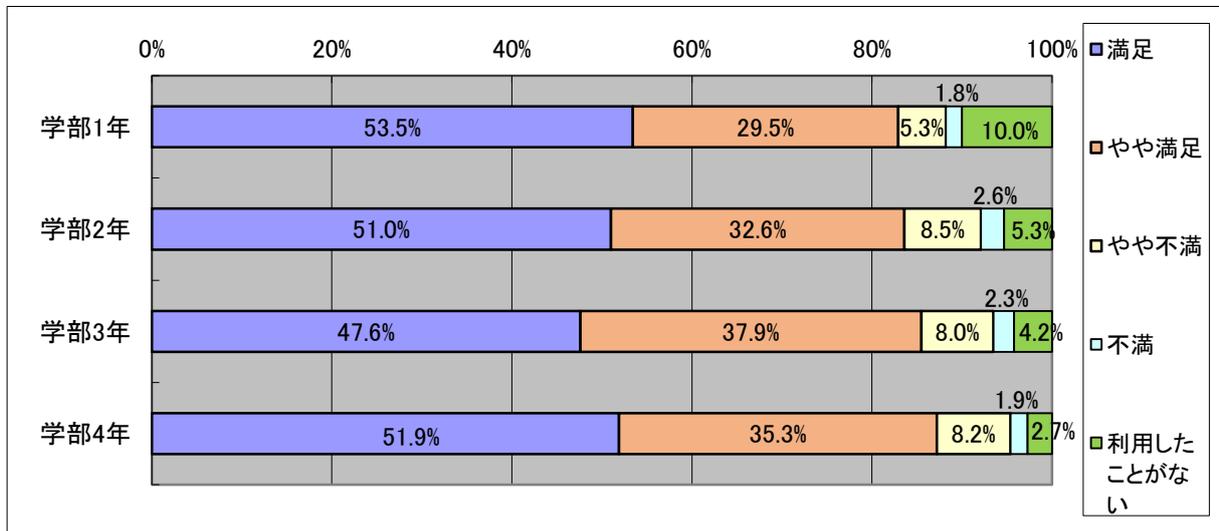


オンラインサービスについては、「利用したことがない」という回答か、「満足」および「やや満足」という回答かに二分化されて、「不満」と「やや不満」が非常に少ないというのが特徴である。つまり、利用したことがある人の満足度はかなり高いと言えよう。

⑦「貸出・返却カウンター」のスタッフの対応

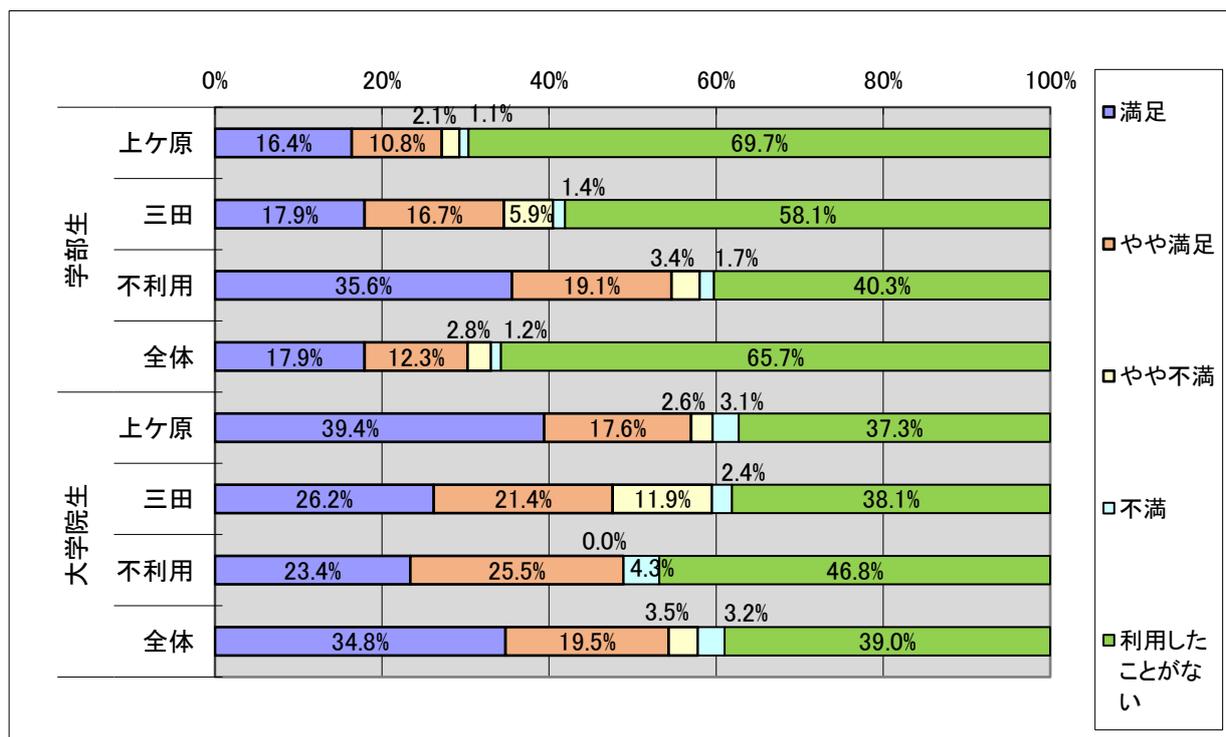


上ヶ原・三田での差はそれほどなく、「利用したことがない」と回答したグループを除くと「満足」か「やや満足」と回答した割合を合わせた満足度は、学部生・大学院生ともに約90%である。この満足度は前回調査とほとんど変化しておらず、引き続き高水準である。

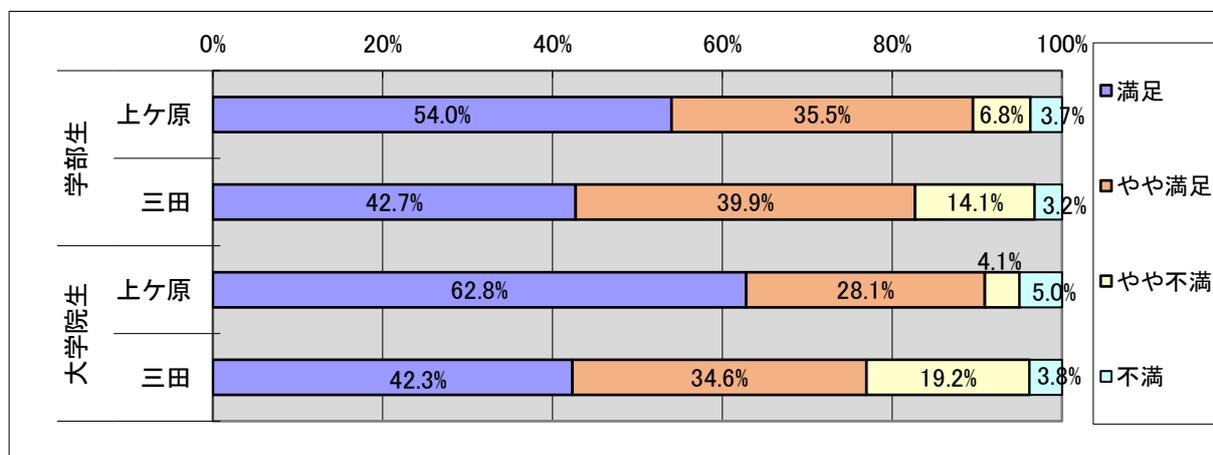


学部生を学年ごとに集計すると、「満足」か「やや満足」と回答した割合は、学年が上がるにつれて若干上昇している。また、「利用したことがない」と回答した割合が、学部1年の10%から学年が上がるにつれて減少して、学部4年で2.7%になっている。

⑧「レファレンスカウンター」のスタッフの対応

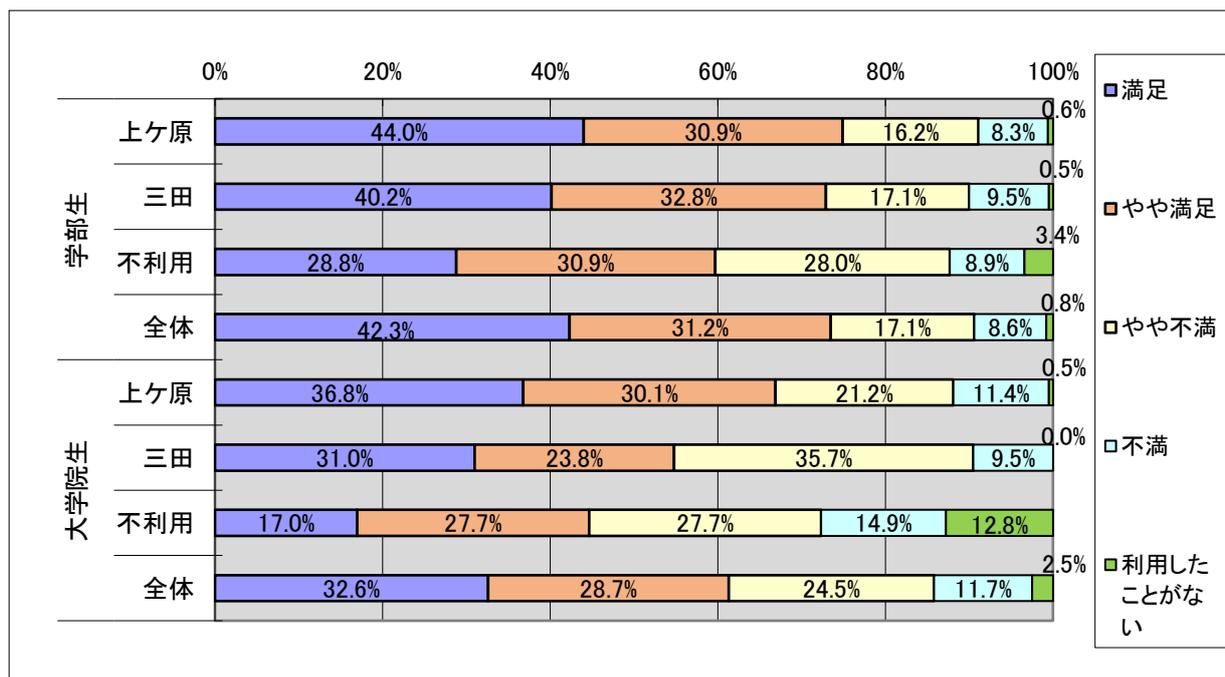


レファレンスカウンターを「利用したことがない」と回答した割合が学部生全体の66%近くを占めていた。大学院生でも全体では40%弱がレファレンスカウンターの利用経験がなかった。そこで、「利用したことがない」と回答したグループを除いて、学部生と大学院生を再集計したグラフが下記である。



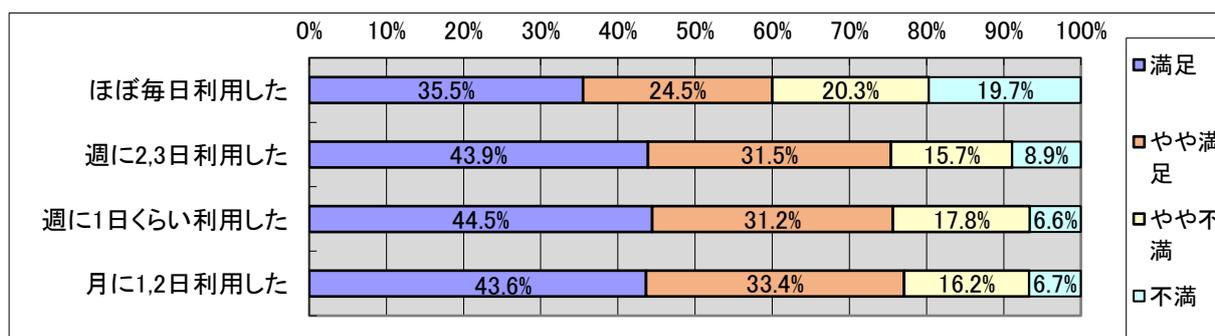
レファレンスカウンターを利用したことがある人が、その対応に対して「満足」か「やや満足」と回答した割合は、上ヶ原の学部生と大学院生で約90%を占めている。レファレンスカウンターの認知度や利用経験は大学院生全体でみれば低いが、利用したことがある人の満足度は高いと言えるだろう。なお、上ヶ原は三田と比べて学部生・大学院生ともに満足度は高くなっている。

⑨開館日・開館時間



「満足」か「やや満足」と回答した割合は、学部生全体の約74%に対して大学院生全体で約61%となっており、学部生と比べて大学院生の方が低い。大学院生は学部生よりも研究のため長時間図書館に滞在する傾向にあり、また社会人院生は夜間や日祝日、長期休暇中に図書館の利用を希望することが多いためと考えられる。回答数自体がそれほど多くないが、「不利用」（2016年度春学期に大学図書館を利用しなかったと回答）の大学院生の満足度が他と比べて低いのは、「利用したいときに開いていないから利用できなかった」ケースが含まれているためと考えられる。

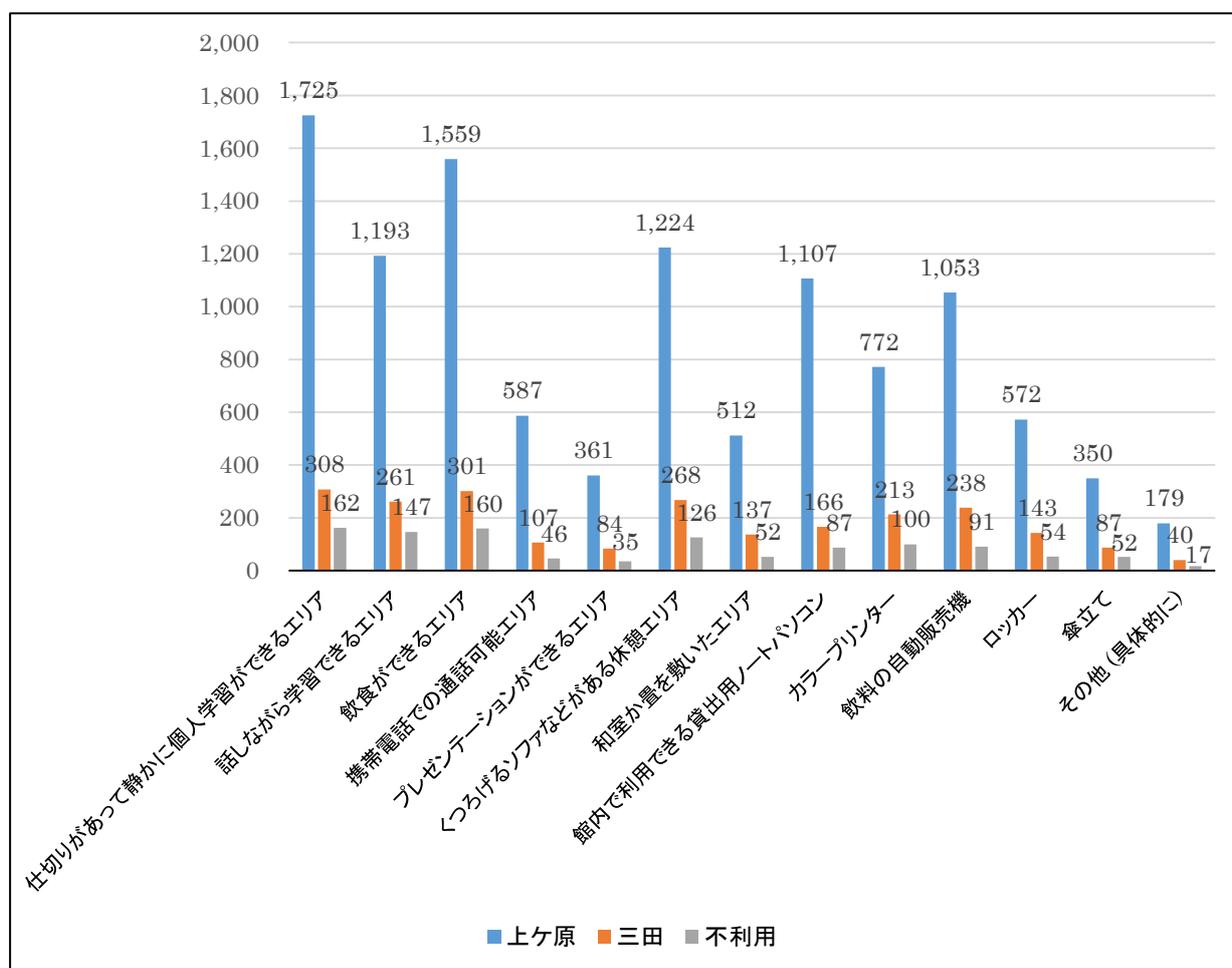
開館日・開館時間に対する満足度が図書館の利用頻度と相関関係にあるのかを見た。この質問で「利用したことがない」と回答した人を除いて、質問2の大学図書館利用頻度とクロス集計した結果は次のグラフである。



図書館の利用頻度と開館日・開館時間に対する満足度との関連において、「ほぼ毎日利用した」と回答したグループとそれ以外の回答をしたグループとでははっきりと結果に違いがあった。「ほぼ毎日利用した」と回答した人の満足度（「満足」と「やや満足」の合計）は、他の回答をした人と比べて低く60%（他の回答は75%程度になっている）にとどまり、「不満」と回答した割合が他の2倍以上の約20%あった。つまり、図書館をよく利用する人ほど現行で満足せず、より多い開館日・開館時間を望んでいると考えられる。

開館日・開館時間に対する満足度は、これまでの調査においても蔵書やサービスへの満足度よりもかなり低い傾向にあったが、今回もその傾向が見られた。

質問 11. 大学図書館にどのような設備の充実を望みますか。(複数回答可)



この質問においては、有効回答とした 3,784 人が「複数回答可」で答えているため、各選択肢の実数を報告する。

上ヶ原と三田ともに上位 3 項目は、

1. 仕切りがあって静かに個人学習ができるエリア
2. 飲食ができるエリア
3. くつろげるソファなどがある休憩エリア

であった。両キャンパスにコモンズができたことで、図書館では静粛な空間で個人学習をする学生が増えていると考えられる。上ヶ原・三田ともに 2016 年夏に一部フロアの閲覧座席を仕切りやコンセントを備えた個人学習用途向けに改修したが、個人学習エリアへの要望は依然として多い。また、休憩や飲食ができるエリア、飲料の自動販売機への要望が多い背景には、長時間館内に滞在することを望んでいることが考えられる。

4 番目に多かったのが「話しながら学習できるエリア」、5 番目に「館内で利用できる貸出用ノートパソコン」が続いた。グループ学習へのニーズもあり、大学図書館では多様な利用目的に対応できる施設や設備の充実が望まれていると言える。

最後の「その他」として自由記述欄を設けた。ここに記入されていたもので突出して多かったのが「仮眠(睡眠、昼寝)ができるスペース」だった。また、トイレの個室の数や設備(洋式、消音装置、荷物置きなど)、カフェ、スキャナー、Free Wi-Fi などの要望が寄せられた。

質問 1 2. 大学図書館に対してご意見、ご要望があれば、自由にお書きください。

調査の最後に回答者が自由に記述できる質問を設けた。有効回答とされた回答者 3,784 人の中でここに何らかの記述をしたのは 787 人であるが、「ありません」や「特になし」などを除いた 766 人分を有効とした。なお、この質問の有効回答者数は 766 人であるが、ひとりが複数の意見・要望を記入しているケースが多いため、意見・要望の全体数は数えられない。

それぞれの自由記述に、回答者の所属、学年、利用した図書館（上ヶ原・三田・不利用）、そして上ヶ原・三田利用者には質問 2 の図書館の利用頻度をつけて分析の参考とした。次の 7 つの観点で、寄せられた意見・要望の傾向を述べる。

- ①所蔵資料（図書・雑誌等）・電子資料に関する意見・要望
- ②施設・設備に関する意見・要望（館内パソコン・ネットワーク除く）
- ③館内パソコン、ネットワークに関する意見・要望（利用環境、ルールを含む）
- ④OPAC やオンラインサービスに関する意見・要望
- ⑤カウンター対応を含めた利用サービスに関する意見・要望
- ⑥館内の利用環境に関する意見・要望
- ⑦開館日・開館時間に関する意見・要望

①所蔵資料（図書・雑誌等）・電子資料に関する意見・要望

もっとも多く寄せられたのが所蔵資料への意見・要望で、その内半数程度が文庫や小説類の要望を記入していた。推理小説、ライトノベルなどのカテゴリーや具体的な文庫シリーズ名を挙げているものも見られた。このような要望は、前回、前々回の調査でも多く見られたため、大学図書館は「新書・文庫コーナー」の拡大に努めてきたが、それでもなお小説や文庫本への要望は多い。

②施設・設備に関する意見・要望（館内パソコン・ネットワーク除く）

個人用を中心とした閲覧座席の増設、静粛ゾーンと会話可能ゾーンのエリア分け、飲食や休憩可能エリアの設置などの要望が目立った。一方で、数は少ないものの、個人用閲覧座席への改修や館内での飲食容認に反対する意見もあり、さまざまなニーズに対応可能な施設や設備の多様性を求めていることがうかがわれる。また、前回調査までほとんど見られなかったトイレに関する記述が上ヶ原利用者の 10 人以上から寄せられた。椅子の快適性への不満や要望も目立ち、以前より大学図書館にアメニティの充実を求める声が増えている。

③館内パソコン、ネットワークに関する意見・要望（利用環境、ルールを含む）

上ヶ原利用者を中心にして、館内のパソコンの台数や利用環境への不満、増設への要望などが多数寄せられた。また、パソコン台数の不満に関連して、学習以外と思われる他の利用者への対応やルール作り（予約制など）を求める声もあった。さらに、携帯電話の受信環境や Wi-Fi の改善・要望も見られた。

④OPAC やオンラインサービスに関する意見・要望

現在、返却期日を過ぎた図書を持っている利用者に対して督促メールを自動配信しているが、返却期日前にそれを知らせるメールが欲しいという要望が約 10 件寄せられた。

⑤カウンター対応を含めた利用サービスに関する意見・要望

貸出・返却とレファレンスの両カウンターの対応に関するコメントでは、「丁寧」などの好意的なもの、スタッフ同士の会話や対応の態度に対する不満の記述の両方が見られた。利用条件やルールに関しては、新たなサービスへの要求よりも、既存のサービスの認知が十分でないために、既に実施していることを要望しているケースもしばしば見受けられた。これは上ヶ原・三田に共通している。また、利用者の身分や資料種別によって異なる貸出期間が設定されていることへの不満や要望が見られた。

⑥館内の利用環境に関する意見・要望

館内での他の利用者の私語に対する不満が多数見られた。特に、試験期の混雑や騒がしさを指摘するものが多く、一般的に利用者のマナーの悪さとその対応に関する意見や要望が目立っている。それ以外では、空調の改善を求める意見（寒いよりも暑いという意見が多数）も見られた。

⑦開館日・開館時間に関する意見・要望

開館時間の延長を求める意見が上ヶ原利用者から約 90 件、三田利用者から約 15 件寄せられた。具体的には、「朝の開館時間を早める」が最も多く、「夜の閉館時間を遅くする」、「(土日祝日、長期休暇などの) 休日の開館時間延長」、「試験期間中の開館時間延長」などが見られた。「24 時間開館」や開館日の増加を求める意見もあった。

【5】集計結果(自由記述と回答者の属性に関する質問除く)

質問1-1. 【必須回答】2016年度春学期(4月から7月まで)のことを思い出してください。あなたは、この間に主に西宮上ヶ原キャンパス大学図書館、神戸三田キャンパス図書メディア館のどちらの大学図書館を利用しましたか。

	学部生		大学院生	
	回答数	%	回答数	%
西宮上ヶ原キャンパス大学図書館	2674	76.4	193	68.4
神戸三田キャンパス図書メディア館	592	16.9	42	14.9
どちらも利用していない	236	6.7	47	16.7
合計	3502	100.0	282	100.0

質問1-2. 【必須回答】2016年度春学期(4月から7月まで)に、あなたがよく利用された大学図書館以外の学内の図書館・資料室等をお答えください。
※質問1-1での「どちらも利用していない」の回答者を対象としている。この質問の回答者は、質問2~5を回答していない。

	学部生		大学院生	
	回答数	%	回答数	%
所属学部・専修の資料室・研究室等	10	4.2	3	6.4
聖和キャンパス大学図書館	154	65.3	2	4.3
大阪梅田キャンパス	6	2.5	27	57.4
どこも利用していない	66	28.0	15	31.9
合計	236	100.0	47	100.0

質問2. 【必須回答】2016年度春学期(4月から7月まで)のことを思い出してください。あなたは、この間に大学図書館をどのくらいの頻度で利用しましたか。

	学部生						大学院生					
	上ヶ原		三田		合計		上ヶ原		三田		合計	
	回答数	%	回答数	%	回答数	%	回答数	%	回答数	%	回答数	%
ほぼ毎日利用した	288	10.8	79	13.3	367	11.2	10	5.2	0	0.0	10	4.3
週2、3日利用した	835	31.2	190	32.1	1025	31.4	50	25.9	5	11.9	55	23.4
週に1日くらい利用した	758	28.3	163	27.5	921	28.2	48	24.9	3	7.1	51	21.7
月に1、2日利用した	793	29.7	160	27.0	953	29.2	85	44.0	34	81.0	119	50.6
合計	2674	100.0	592	100.0	3266	100.0	193	100.0	42	100.0	235	100.0

質問3. 【必須回答】この期間に、あなたが大学図書館を利用した目的を選んでください。(複数回答可)

	上ヶ原	三田	合計
図書・雑誌・新聞を館内で利用するため	1147	225	1372
図書の貸出・返却のため	1635	450	2085
DVDなどの視聴覚資料を利用するため	509	56	565
館内設置のパソコンを利用するため	1301	341	1642
個人で勉強するため	2091	390	2481
グループで勉強するため	282	72	354
レファレンスカウンターで質問・相談するため	47	18	65
授業の合間の時間つぶしや休憩のため	1151	212	1363
友達との待ち合わせのため	146	17	163
その他	39	21	60
合計	8348	1802	10150

質問4. 【必須回答】あなたが館内備え付けのパソコン(OPAC専用端末以外)を利用しようと思ったときに、利用できましたか。

	学部生						大学院生					
	上ヶ原		三田		合計		上ヶ原		三田		合計	
	回答数	%	回答数	%	回答数	%	回答数	%	回答数	%	回答数	%
すぐ利用できた	228	8.5	176	29.7	404	12.4	41	21.2	13	31.0	54	23.0
空いているパソコンを探せば利用できた	1185	44.3	335	56.6	1520	46.5	68	35.2	10	23.8	78	33.2
利用できないことが多い	1124	42.0	58	9.8	1182	36.2	43	22.3	4	9.5	47	20.0
利用しようと思ったことがない	137	5.1	23	3.9	160	4.9	41	21.2	15	35.7	56	23.8
合計	2674	100.0	592	100.0	3266	100.0	193	100.0	42	100.0	235	100.0

質問5-1. 【必須回答】これまでにレファレンスカウンターを利用したことがありますか。

	学部生						大学院生					
	上ヶ原		三田		合計		上ヶ原		三田		合計	
	回答数	%	回答数	%	回答数	%	回答数	%	回答数	%	回答数	%
利用したことがある	475	17.8	151	25.5	626	19.2	89	46.1	18	42.9	107	45.5
知っているが、利用したことがない	1035	38.7	242	40.9	1277	39.1	57	29.5	14	33.3	71	30.2
知らなかった	1164	43.5	199	33.6	1363	41.7	47	24.4	10	23.8	57	24.3
合計	2674	100.0	592	100.0	3266	100.0	193	100.0	42	100.0	235	100.0

質問5-2. 【必須回答】もっとも最近レファレンスカウンターを利用した際に期待した回答は得られましたか。

※質問5-1での「利用したことがある」の回答者を対象としている。

	学部生						大学院生					
	上ヶ原		三田		合計		上ヶ原		三田		合計	
	回答数	%	回答数	%	回答数	%	回答数	%	回答数	%	回答数	%
得られた	456	95.0	143	94.1	599	94.8	85	95.5	15	83.3	100	93.5
得られなかった	24	5.0	9	5.9	33	5.2	4	4.5	3	16.7	7	6.5
合計	480	100.0	152	100.0	632	100.0	89	100.0	18	100.0	107	100.0

この質問の回答対象者でない人が誤操作により回答しているため、学部生の回答数に不一致が生じている。

質問5-3. 【必須回答】レファレンスカウンターを利用しない理由は何ですか。

※質問5-1での「知っているが、利用したことがない」の回答者を対象としている。

	学部生						大学院生					
	上ヶ原		三田		合計		上ヶ原		三田		合計	
	回答数	%	回答数	%	回答数	%	回答数	%	回答数	%	回答数	%
質問する必要がない	865	83.2	205	84.4	1070	83.4	43	75.4	13	92.9	56	78.9
質問したいが、聞きにくい雰囲気がある	136	13.1	26	10.7	162	12.6	10	17.5	0	0.0	10	14.1
質問したいときに混んでいた	12	1.2	4	1.6	16	1.2	0	0.0	0	0.0	0	0.0
その他	27	2.6	8	3.3	35	2.7	4	7.0	1	7.1	5	7.0
合計	1040	100.0	243	100.0	1283	100.0	57	100.0	14	100.0	71	100.0

この質問の回答対象者でない人が誤操作により回答しているため、学部生の回答数に不一致が生じている。

質問6. 【必須回答】これまでに学外相互利用制度により他大学図書館の資料の文献複写や図書の取り寄せ、閲覧利用をしたことがありますか。

	学部生						大学院生									
	上ヶ原		三田		不利用		合計		上ヶ原		三田		不利用		合計	
	回答数	%	回答数	%	回答数	%	回答数	%	回答数	%	回答数	%	回答数	%	回答数	%
利用したことがある	269	10.1	73	12.3	31	13.1	373	10.7	75	38.9	5	11.9	11	23.4	91	32.3
知っているが、利用したことがない	1467	54.9	374	63.2	132	55.9	1973	56.3	93	48.2	30	71.4	30	63.8	153	54.3
知らなかった	938	35.1	145	24.5	73	30.9	1156	33.0	25	13.0	7	16.7	6	12.8	38	13.5
合計	2674	100.0	592	100.0	236	100.0	3502	100.0	193	100.0	42	100.0	47	100.0	282	100.0

質問7. 【必須回答】大学図書館では下記のようなオンラインサービスを提供しています。これまでにこれらの機能を利用したことがありますか。

①他キャンパスで所蔵している図書の取り寄せ

	学部生								大学院生							
	上ヶ原		三田		不利用		合計		上ヶ原		三田		不利用		合計	
	回答数	%	回答数	%	回答数	%	回答数	%	回答数	%	回答数	%	回答数	%	回答数	%
利用したことがある	716	26.8	166	28.0	74	31.4	956	27.3	108	56.3	11	26.2	12	25.5	131	46.6
知っているが、利用したことがない	1562	58.4	388	65.5	136	57.6	2086	59.6	73	38.0	29	69.0	31	66.0	133	47.3
知らなかった	396	14.8	38	6.4	26	11.0	460	13.1	11	5.7	2	4.8	4	8.5	17	6.0
合計	2674	100.0	592	100.0	236	100.0	3502	100.0	192	100.0	42	100.0	47	100.0	281	100.0

②貸出中の図書の予約

	学部生								大学院生							
	上ヶ原		三田		不利用		合計		上ヶ原		三田		不利用		合計	
	回答数	%	回答数	%	回答数	%	回答数	%	回答数	%	回答数	%	回答数	%	回答数	%
利用したことがある	992	37.1	232	39.2	88	37.3	1312	37.5	110	57.3	16	38.1	11	23.4	137	48.8
知っているが、利用したことがない	1488	55.6	337	56.9	133	56.4	1958	55.9	72	37.5	22	52.4	30	63.8	124	44.1
知らなかった	194	7.3	23	3.9	15	6.4	232	6.6	10	5.2	4	9.5	6	12.8	20	7.1
合計	2674	100.0	592	100.0	236	100.0	3502	100.0	192	100.0	42	100.0	47	100.0	281	100.0

③借りている図書の貸出期間の延長(貸出更新)

	学部生								大学院生							
	上ヶ原		三田		不利用		合計		上ヶ原		三田		不利用		合計	
	回答数	%	回答数	%	回答数	%	回答数	%	回答数	%	回答数	%	回答数	%	回答数	%
利用したことがある	1252	46.9	419	70.8	115	48.7	1786	51.0	121	63.7	31	73.8	11	23.4	163	58.4
知っているが、利用したことがない	1026	38.4	148	25.0	94	39.8	1268	36.2	48	25.3	6	14.3	29	61.7	83	29.7
知らなかった	393	14.7	25	4.2	27	11.4	445	12.7	21	11.1	5	11.9	7	14.9	33	11.8
合計	2671	100.0	592	100.0	236	100.0	3499	100.0	190	100.0	42	100.0	47	100.0	279	100.0

【大学院生の方のみお答えください】

④他の図書館等が所蔵する図書・資料の文献複写依頼

	大学院生							
	上ヶ原		三田		不利用		合計	
	回答数	%	回答数	%	回答数	%	回答数	%
利用したことがある	57	32.8	4	9.8	7	15.2	68	26.1
知っているが、利用したことがない	93	53.4	28	68.3	30	65.2	151	57.9
知らなかった	24	13.8	9	22.0	9	19.6	42	16.1
合計	174	100.0	41	100.0	46	100.0	261	100.0

【大学院生の方のみお答えください】

⑤他の図書館等が所蔵する図書の貸借依頼

	大学院生							
	上ヶ原		三田		不利用		合計	
	回答数	%	回答数	%	回答数	%	回答数	%
利用したことがある	44	25.1	2	4.9	4	8.7	50	19.1
知っているが、利用したことがない	108	61.7	29	70.7	35	76.1	172	65.6
知らなかった	23	13.1	10	24.4	7	15.2	40	15.3
合計	175	100.0	41	100.0	46	100.0	262	100.0

質問8-1. 【必須回答】Webデータベース(CiNii Articles、日経テレコン21等)を提供しています。これらのWebデータベースを授業や講習会以外で利用したことがありますか。

	学部生								大学院生							
	上ヶ原		三田		不利用		合計		上ヶ原		三田		不利用		合計	
	回答数	%	回答数	%	回答数	%	回答数	%	回答数	%	回答数	%	回答数	%	回答数	%
利用したことがある	1377	51.5	224	37.8	111	47.0	1712	48.9	144	74.6	19	45.2	23	48.9	186	66.0
知っているが、利用方法がわからない	396	14.8	96	16.2	30	12.7	522	14.9	18	9.3	4	9.5	12	25.5	34	12.1
利用する必要がない	448	16.8	104	17.6	38	16.1	590	16.8	16	8.3	6	14.3	6	12.8	28	9.9
知らなかった	453	16.9	168	28.4	57	24.2	678	19.4	15	7.8	13	31.0	6	12.8	34	12.1
合計	2674	100.0	592	100.0	236	100.0	3502	100.0	193	100.0	42	100.0	47	100.0	282	100.0

質問8-2. 【必須回答】外国語雑誌を中心に電子ジャーナルを提供しています。これまでに電子ジャーナルを利用したことがありますか。

	学部生								大学院生							
	上ヶ原		三田		不利用		合計		上ヶ原		三田		不利用		合計	
	回答数	%	回答数	%	回答数	%	回答数	%	回答数	%	回答数	%	回答数	%	回答数	%
利用したことがある	281	10.5	56	9.5	10	4.2	347	9.9	77	39.9	19	45.2	10	21.3	106	37.6
知っているが、利用方法がわからない	461	17.2	116	19.6	34	14.4	611	17.4	38	19.7	6	14.3	18	38.3	62	22.0
利用する必要がない	731	27.3	152	25.7	69	29.2	952	27.2	37	19.2	4	9.5	10	21.3	51	18.1
知らなかった	1201	44.9	268	45.3	123	52.1	1592	45.5	41	21.2	13	31.0	9	19.1	63	22.3
合計	2674	100.0	592	100.0	236	100.0	3502	100.0	193	100.0	42	100.0	47	100.0	282	100.0

質問8-3. 【必須回答】図書の本文を電子化した電子ブックを提供しています。これまでに電子ブックを利用したことがありますか。

	学部生								大学院生							
	上ヶ原		三田		不利用		合計		上ヶ原		三田		不利用		合計	
	回答数	%	回答数	%	回答数	%	回答数	%	回答数	%	回答数	%	回答数	%	回答数	%
利用したことがある	184	6.9	34	5.7	7	3.0	225	6.4	35	18.1	8	19.0	7	14.9	50	17.7
知っているが、利用方法がわからない	351	13.1	90	15.2	22	9.3	463	13.2	40	20.7	6	14.3	13	27.7	59	20.9
利用する必要がない	457	17.1	112	18.9	42	17.8	611	17.4	25	13.0	4	9.5	3	6.4	32	11.3
知らなかった	1682	62.9	356	60.1	165	69.9	2203	62.9	93	48.2	24	57.1	24	51.1	141	50.0
合計	2674	100.0	592	100.0	236	100.0	3502	100.0	193	100.0	42	100.0	47	100.0	282	100.0

質問8-4. 【必須回答】図書や論文などさまざまな形態の学術情報を一括して検索できるディスカバリー・サービスKWEST(クwest)を提供しています。これまでにKWESTを利用したことがありますか。

	学部生								大学院生							
	上ヶ原		三田		不利用		合計		上ヶ原		三田		不利用		合計	
	回答数	%	回答数	%	回答数	%	回答数	%	回答数	%	回答数	%	回答数	%	回答数	%
利用したことがある	311	11.6	53	9.0	15	6.4	379	10.8	46	23.8	9	21.4	4	8.5	59	20.9
知っているが、利用方法がわからない	335	12.5	76	12.8	26	11.0	437	12.5	25	13.0	2	4.8	12	25.5	39	13.8
利用する必要がない	369	13.8	73	12.3	30	12.7	472	13.5	9	4.7	1	2.4	2	4.3	12	4.3
知らなかった	1659	62.0	390	65.9	165	69.9	2214	63.2	113	58.5	30	71.4	29	61.7	172	61.0
合計	2674	100.0	592	100.0	236	100.0	3502	100.0	193	100.0	42	100.0	47	100.0	282	100.0

質問9. 【必須回答】大学図書館のTwitter公式アカウント(@KG_Lib)をフォローしていますか。

	学部生								大学院生							
	上ヶ原		三田		不利用		合計		上ヶ原		三田		不利用		合計	
	回答数	%	回答数	%	回答数	%	回答数	%	回答数	%	回答数	%	回答数	%	回答数	%
フォローしている	314	11.7	45	7.6	1	0.4	360	10.3	15	7.8	0	0.0	0	0.0	15	5.3
フォローしていないが、見たことはある	705	26.4	131	22.1	35	14.8	871	24.9	42	21.8	7	16.7	2	4.3	51	18.1
知っているが、見たことはない	704	26.3	213	36.0	29	12.3	946	27.0	46	23.8	10	23.8	5	10.6	61	21.6
知らなかった	951	35.6	203	34.3	171	72.5	1325	37.8	90	46.6	25	59.5	40	85.1	155	55.0
合計	2674	100.0	592	100.0	236	100.0	3502	100.0	193	100.0	42	100.0	47	100.0	282	100.0

質問10. 【必須回答】大学図書館の下記の項目についてどの程度満足していますか。

①所蔵資料(図書・雑誌等)

	学部生								大学院生							
	上ヶ原		三田		不利用		合計		上ヶ原		三田		不利用		合計	
	回答数	%	回答数	%	回答数	%	回答数	%	回答数	%	回答数	%	回答数	%	回答数	%
満足	1060	39.6	148	25.0	62	26.3	1270	36.3	72	37.3	7	16.7	5	10.6	84	29.8
やや満足	1220	45.6	313	52.9	123	52.1	1656	47.3	89	46.1	21	50.0	21	44.7	131	46.5
やや不満	257	9.6	100	16.9	28	11.9	385	11.0	21	10.9	9	21.4	7	14.9	37	13.1
不満	59	2.2	24	4.1	10	4.2	93	2.7	10	5.2	4	9.5	0	0.0	14	5.0
利用したことがない	78	2.9	7	1.2	13	5.5	98	2.8	1	0.5	1	2.4	14	29.8	16	5.7
合計	2674	100.0	592	100.0	236	100.0	3502	100.0	193	100.0	42	100.0	47	100.0	282	100.0

②電子資料(データベース・電子ジャーナル等)

	学部生								大学院生							
	上ヶ原		三田		不利用		合計		上ヶ原		三田		不利用		合計	
	回答数	%	回答数	%	回答数	%	回答数	%	回答数	%	回答数	%	回答数	%	回答数	%
満足	582	21.8	80	13.5	30	12.7	692	19.8	46	23.8	5	11.9	6	12.8	57	20.2
やや満足	749	28.0	141	23.8	61	25.8	951	27.2	61	31.6	9	21.4	12	25.5	82	29.1
やや不満	144	5.4	31	5.2	23	9.7	198	5.7	28	14.5	5	11.9	2	4.3	35	12.4
不満	43	1.6	12	2.0	2	0.8	57	1.6	10	5.2	7	16.7	4	8.5	21	7.4
利用したことがない	1156	43.2	328	55.4	120	50.8	1604	45.8	48	24.9	16	38.1	23	48.9	87	30.9
合計	2674	100.0	592	100.0	236	100.0	3502	100.0	193	100.0	42	100.0	47	100.0	282	100.0

③個人用閲覧座席(仕切のある席)の数

	学部生								大学院生							
	上ヶ原		三田		不利用		合計		上ヶ原		三田		不利用		合計	
	回答数	%	回答数	%	回答数	%	回答数	%	回答数	%	回答数	%	回答数	%	回答数	%
満足	660	24.7	189	31.9	69	29.2	918	26.2	71	36.8	10	23.8	7	14.9	88	31.2
やや満足	860	32.2	205	34.6	72	30.5	1137	32.5	63	32.6	15	35.7	12	25.5	90	31.9
やや不満	631	23.6	112	18.9	49	20.8	792	22.6	31	16.1	4	9.5	8	17.0	43	15.2
不満	289	10.8	44	7.4	19	8.1	352	10.1	11	5.7	6	14.3	1	2.1	18	6.4
利用したことがない	234	8.8	42	7.1	27	11.4	303	8.7	17	8.8	7	16.7	19	40.4	43	15.2
合計	2674	100.0	592	100.0	236	100.0	3502	100.0	193	100.0	42	100.0	47	100.0	282	100.0

④椅子の座りごち

	学部生								大学院生							
	上ヶ原		三田		不利用		合計		上ヶ原		三田		不利用		合計	
	回答数	%	回答数	%	回答数	%	回答数	%	回答数	%	回答数	%	回答数	%	回答数	%
満足	550	20.6	178	30.1	74	31.4	802	22.9	58	30.1	11	26.2	9	19.1	78	27.7
やや満足	980	36.6	254	42.9	107	45.3	1341	38.3	59	30.6	14	33.3	16	34.0	89	31.6
やや不満	787	29.4	109	18.4	35	14.8	931	26.6	44	22.8	12	28.6	7	14.9	63	22.3
不満	345	12.9	44	7.4	13	5.5	402	11.5	26	13.5	3	7.1	2	4.3	31	11.0
利用したことがない	12	0.4	7	1.2	7	3.0	26	0.7	6	3.1	2	4.8	13	27.7	21	7.4
合計	2674	100.0	592	100.0	236	100.0	3502	100.0	193	100.0	42	100.0	47	100.0	282	100.0

⑤パソコンの台数

	学部生								大学院生							
	上ヶ原		三田		不利用		合計		上ヶ原		三田		不利用		合計	
	回答数	%	回答数	%	回答数	%	回答数	%	回答数	%	回答数	%	回答数	%	回答数	%
満足	105	3.9	92	15.5	28	11.9	225	6.4	29	15.0	4	9.5	11	23.4	44	15.6
やや満足	392	14.7	181	30.6	55	23.3	628	17.9	49	25.4	13	31.0	11	23.4	73	25.9
やや不満	1075	40.2	216	36.5	90	38.1	1381	39.4	53	27.5	13	31.0	8	17.0	74	26.2
不満	1038	38.8	96	16.2	56	23.7	1190	34.0	42	21.8	9	21.4	4	8.5	55	19.5
利用したことがない	64	2.4	7	1.2	7	3.0	78	2.2	20	10.4	3	7.1	13	27.7	36	12.8
合計	2674	100.0	592	100.0	236	100.0	3502	100.0	193	100.0	42	100.0	47	100.0	282	100.0

⑥オンラインサービス(取り寄せ・予約等)

	学部生								大学院生							
	上ヶ原		三田		不利用		合計		上ヶ原		三田		不利用		合計	
	回答数	%	回答数	%	回答数	%	回答数	%	回答数	%	回答数	%	回答数	%	回答数	%
満足	901	33.7	210	35.5	80	33.9	1191	34.0	92	47.7	10	23.8	6	12.8	108	38.3
やや満足	710	26.6	151	25.5	73	30.9	934	26.7	57	29.5	14	33.3	17	36.2	88	31.2
やや不満	113	4.2	33	5.6	11	4.7	157	4.5	13	6.7	2	4.8	2	4.3	17	6.0
不満	30	1.1	12	2.0	4	1.7	46	1.3	7	3.6	3	7.1	2	4.3	12	4.3
利用したことがない	920	34.4	186	31.4	68	28.8	1174	33.5	24	12.4	13	31.0	20	42.6	57	20.2
合計	2674	100.0	592	100.0	236	100.0	3502	100.0	193	100.0	42	100.0	47	100.0	282	100.0

⑦「貸出・返却カウンター」のスタッフの対応

	学部生								大学院生							
	上ヶ原		三田		不利用		合計		上ヶ原		三田		不利用		合計	
	回答数	%	回答数	%	回答数	%	回答数	%	回答数	%	回答数	%	回答数	%	回答数	%
満足	1339	50.1	308	52.0	145	61.4	1792	51.2	120	62.2	21	50.0	13	27.7	154	54.6
やや満足	909	34.0	202	34.1	63	26.7	1174	33.5	53	27.5	15	35.7	17	36.2	85	30.1
やや不満	192	7.2	52	8.8	14	5.9	258	7.4	8	4.1	4	9.5	2	4.3	14	5.0
不満	53	2.0	18	3.0	3	1.3	74	2.1	6	3.1	1	2.4	2	4.3	9	3.2
利用したことがない	181	6.8	12	2.0	11	4.7	204	5.8	6	3.1	1	2.4	13	27.7	20	7.1
合計	2674	100.0	592	100.0	236	100.0	3502	100.0	193	100.0	42	100.0	47	100.0	282	100.0

⑧「レファレンスカウンター」のスタッフの対応

	学部生								大学院生							
	上ヶ原		三田		不利用		合計		上ヶ原		三田		不利用		合計	
	回答数	%	回答数	%	回答数	%	回答数	%	回答数	%	回答数	%	回答数	%	回答数	%
満足	438	16.4	106	17.9	84	35.6	628	17.9	76	39.4	11	26.2	11	23.4	98	34.8
やや満足	288	10.8	99	16.7	45	19.1	432	12.3	34	17.6	9	21.4	12	25.5	55	19.5
やや不満	55	2.1	35	5.9	8	3.4	98	2.8	5	2.6	5	11.9	0	0.0	10	3.5
不満	30	1.1	8	1.4	4	1.7	42	1.2	6	3.1	1	2.4	2	4.3	9	3.2
利用したことがない	1863	69.7	344	58.1	95	40.3	2302	65.7	72	37.3	16	38.1	22	46.8	110	39.0
合計	2674	100.0	592	100.0	236	100.0	3502	100.0	193	100.0	42	100.0	47	100.0	282	100.0

⑨開館日・開館時間

	学部生								大学院生							
	上ヶ原		三田		不利用		合計		上ヶ原		三田		不利用		合計	
	回答数	%	回答数	%	回答数	%	回答数	%	回答数	%	回答数	%	回答数	%	回答数	%
満足	1177	44.0	238	40.2	68	28.8	1483	42.3	71	36.8	13	31.0	8	17.0	92	32.6
やや満足	826	30.9	194	32.8	73	30.9	1093	31.2	58	30.1	10	23.8	13	27.7	81	28.7
やや不満	432	16.2	101	17.1	66	28.0	599	17.1	41	21.2	15	35.7	13	27.7	69	24.5
不満	223	8.3	56	9.5	21	8.9	300	8.6	22	11.4	4	9.5	7	14.9	33	11.7
利用したことがない	16	0.6	3	0.5	8	3.4	27	0.8	1	0.5	0	0.0	6	12.8	7	2.5
合計	2674	100.0	592	100.0	236	100.0	3502	100.0	193	100.0	42	100.0	47	100.0	282	100.0

質問11. 大学図書館にどのような設備の充実を望みますか。(複数回答可)

	上ヶ原	三田	不利用	合計
仕切りがあって静かに個人学習ができるエリア	1725	308	162	2195
話しながら学習できるエリア	1193	261	147	1601
飲食ができるエリア	1559	301	160	2020
携帯電話での通話可能エリア	587	107	46	740
プレゼンテーションができるエリア	361	84	35	480
くつろげるソファなどがある休憩エリア	1224	268	126	1618
和室か畳を敷いたエリア	512	137	52	701
館内で利用できる貸出用ノートパソコン	1107	166	87	1360
カラープリンター	772	213	100	1085
飲料の自動販売機	1053	238	91	1382
ロッカー	572	143	54	769
傘立て	350	87	52	489
その他(具体的に)	179	40	17	236
合計	11194	2353	1129	14676



質問1 . 【必須回答】

2016年度春学期（4月から7月まで）のことを思い出してください。あなたは、この間に主に西宮上ヶ原キャンパス大学図書館、神戸三田キャンパス図書メディア館のどちらの大学図書館を利用しましたか。

- 西宮上ヶ原キャンパス大学図書館
- 神戸三田キャンパス図書メディア館
- どちらも利用していない



質問1 - 2 . **【必須回答】**

2016年度春学期（4月から7月まで）に、あなたがよく利用された大学図書館以外の学内の図書館・資料室等をお答えください。

- 所属学部・専修の資料室・研究室等 →質問6へ
- 聖和キャンパス図書館 →質問6へ
- 大阪梅田キャンパス →質問6へ
- どこも利用していない →質問6へ



このアンケートでは特に断りがない限り、質問1で回答した、あなたが利用した「1.西宮上ヶ原キャンパス大学図書館」あるいは「2.神戸三田キャンパス図書メディア館」を想定してお答えください。

【大学図書館の利用頻度と利用目的について】

質問2. 【必須回答】

2016年度春学期（4月から7月まで）のことを思い出してください。あなたは、この間に大学図書館をどのくらいの頻度で利用しましたか。

- ほぼ毎日利用した
- 週に2、3日利用した
- 週に1日くらい利用した
- 月に1、2日利用した

質問3. 【必須回答】

この期間に、あなたが大学図書館を利用した目的を選んでください。（複数回答可）

- 図書・雑誌・新聞を館内で利用するため
- 図書の貸出・返却のため
- DVDなどの視聴覚資料を利用するため
- 館内設置のパソコンを利用するため
- 個人で勉強するため
- グループで勉強するため
- レファレンスカウンターで質問・相談するため
- 授業の合間の時間つぶしや休憩のため
- 友達との待ち合わせのため
- その他(具体的に)



【館内の施設・設備の利用について】

質問4 . 【必須回答】

あなたが館内備え付けのパソコン(OPAC専用端末以外)を利用しようと思ったときに、利用できましたか。

- すぐ利用できた
- 空いているパソコンを探せば利用できた
- 利用できないことが多い
- 利用しようと思ったことがない



【レファレンスサービスについて】

レファレンスカウンターでは、質問や相談を受け、必要な情報を探し出す方法や手段のアドバイス(書誌調査、所蔵調査等)を行っています。以下の質問にお答えください。

質問5 - 1 . 【必須回答】

これまでにレファレンスカウンターを利用したことがありますか。

- 利用したことがある →質問5 - 2へ
- 知らなかった →質問6へ
- 知っているが、利用したことがない →質問5 - 3へ



【レファレンスサービスについて】

質問5 - 2 . 【必須回答】

もっとも最近レファレンスカウンターを利用した際に期待した回答は得られましたか

- 得られた
- 得られなかった (具体的に)



【レファレンスサービスについて】

質問5 - 3 . 【必須回答】

レファレンスカウンターを利用しない理由は何ですか。

- 質問する必要がない
- 質問したいが、聞きにくい雰囲気がある
- 質問したいときに混んでいた
- その他 (具体的に)



【学外相互利用制度について】

個々の大学図書館が収集できる図書・資料には限りがあります。そこで大学間で相互協力の協定を結び、他大学図書館等の図書・資料を利用することができるようにしています。以下の質問にお答えください。

質問6 . 【必須回答】

これまでに学外相互利用制度により他大学図書館の資料の文献複写や図書の取り寄せ、閲覧利用をしたことがありますか。

- 利用したことがある
- 知らなかった
- 知っているが、利用したことがない

【OPAC (オンライン目録検索システム) からのオンラインサービスについて】

大学図書館所蔵の図書・資料は、OPACを使って書名や著者名などのキーワードから検索することができます。また、各種オンラインサービスもOPACの画面から利用できます。以下の質問にお答えください。

質問7. 【必須回答】

大学図書館では下記のようなオンラインサービスを提供しています。これまでにこれらの機能を利用したことがありますか。

	利用したことがある	知らなかった	知っているが、利用したことがない
① 他キャンパスで所蔵している図書の取り寄せ	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>
② 貸出中の図書の予約	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>
③ 借りている図書の貸出期間の延長 (貸出更新)	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>
【大学院生の方のみお答えください】			
④ 他の図書館等が所蔵する図書・資料の文献複写依頼	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>
【大学院生の方のみお答えください】			
⑤ 他の図書館等が所蔵する図書の貸借依頼	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>

【情報検索サービスについて】

大学図書館では、学術情報を検索できるデータベースなどを大学図書館ホームページを通じて提供しています。以下の質問にお答えください。

質問8 - 1 . 【必須回答】

Webデータベース（CiNii Articles、日経テレコン21等）を提供しています。これらのWebデータベースを授業や講習会以外で利用したことがありますか。

- 利用したことがある
- 知らなかった
- 知っているが、利用方法がわからない
- 利用する必要がない

質問8 - 2 . 【必須回答】

外国語雑誌を中心に電子ジャーナルを提供しています。これまでに電子ジャーナルを利用したことがありますか。

- 利用したことがある
- 知らなかった
- 知っているが、利用方法がわからない
- 利用する必要がない

質問8 - 3 . 【必須回答】

図書の本文を電子化した電子ブックを提供しています。これまでに電子ブックを利用したことがありますか。

- 利用したことがある
- 知らなかった
- 知っているが、利用方法がわからない
- 利用する必要がない

質問8 - 4 . 【必須回答】

図書や論文などさまざまな形態の学術情報を一括して検索できるディスカバリー・サービス
KWEST (クエスト) を提供しています。これまでに**KWEST**を利用したことがありますか。

- 利用したことがある
- 知らなかった
- 知っているが、利用方法がわからない
- 利用する必要がない

【広報活動について】

大学図書館では、2016年4月からTwitterの公式アカウント(@KG_Lib)を開設しました。大学図書館をより身近に感じて利用していただくよう、大学図書館に関する情報や図書館員がおすすめする「本日の1冊」などさまざまな情報を発信しています。以下の質問にお答えください。

質問9 . 【必須回答】

大学図書館のTwitter公式アカウント(@KG_Lib)をフォローしていますか。

- フォローしている
- フォローしていないが、見たことはある
- 知っているが、見たことはない
- 知らなかった



【満足度について】

質問10. 【必須回答】

大学図書館の下記の項目についてどの程度満足していますか。

	満足	やや満足	やや不満	不満	利用したことがない
① 所蔵資料（図書・雑誌等）	<input type="radio"/>				
② 電子資料 （データベース・電子ジャーナル等）	<input type="radio"/>				
③ 個人用閲覧座席（仕切のある席）の数	<input type="radio"/>				
④ 椅子の座りごこち	<input type="radio"/>				
⑤ パソコンの台数	<input type="radio"/>				
⑥ オンラインサービス （取り寄せ・予約等）	<input type="radio"/>				
⑦ 「貸出・返却カウンター」のスタッフの対応	<input type="radio"/>				
⑧ 「レファレンスカウンター」のスタッフの対応	<input type="radio"/>				
⑨ 開館日・開館時間	<input type="radio"/>				

【意見・要望について】

質問 1 1 .

大学図書館にどのような設備の充実を望みますか。(複数回答可)

- 仕切りがあって静かに個人学習ができるエリア
- 話しながら学習できるエリア
- 飲食ができるエリア
- 携帯電話での通話可能エリア
- プレゼンテーションができるエリア
- くつろげるソファなどがある休憩エリア
- 和室か畳を敷いたエリア
- 館内で利用できる貸出用ノートパソコン
- カラープリンター
- 飲料の自動販売機
- ロッカー
- 傘立て
- その他(具体的に)

質問 1 2 .

大学図書館に対してご意見、ご要望があれば、自由にお書きください。

【回答者の属性について】

質問13 . 【必須回答】

あなたの所属学部または研究科をお答えください。

- | | |
|--------------------------------------|--|
| <input type="radio"/> 神学部・神学研究科 | <input type="radio"/> 国際学部・国際学研究科 |
| <input type="radio"/> 文学部・文学研究科 | <input type="radio"/> 教育学部・教育学研究科 |
| <input type="radio"/> 社会学部・社会学研究科 | <input type="radio"/> 総合政策学部・総合政策研究科 |
| <input type="radio"/> 法学部・法学研究科 | <input type="radio"/> 理工学部・理工学研究科 |
| <input type="radio"/> 経済学部・経済学研究科 | <input type="radio"/> 言語コミュニケーション文化研究科 |
| <input type="radio"/> 商学部・商学研究科 | <input type="radio"/> 司法研究科 |
| <input type="radio"/> 人間福祉学部・人間福祉研究科 | <input type="radio"/> 経営戦略研究科 |

質問14 . 【必須回答】

あなたの学年をお答えください。

- 学部1年
- 学部2年
- 学部3年
- 学部4年
- 大学院前期課程1年
- 大学院前期課程2年
- 大学院後期課程1年
- 大学院後期課程2年
- 大学院後期課程3年
- 専門職学位課程1年
- 専門職学位課程2年
- 専門職学位課程3年